

平成26年度
バルク貨物流動調査

調査結果
概要版

平成27年7月

国土交通省港湾局

はじめに

わが国は輸出入貨物の99%以上が海上輸送であり、産業や国民生活に欠かせない資源、エネルギー、食糧等をはじめとするバルク貨物のほとんどは海外からの輸入に依存しています。このようなバルク貨物について、生産地から消費地までの海陸一貫の流動実態を把握することは、今後の港湾政策を立案するに当たって極めて重要です。このため、外貿、内貿を含め、生産地から消費地までの一貫したバルク貨物の流動状況について、平成26年11月1日から30日までの1ヶ月間、実態調査を行いました。

本調査は、過去1回（平成21年度）実施されており、この結果は国土交通省においてバルク貨物輸送に即した行政運営、及びバルク貨物拠点港や関連施設の整備計画の策定等に広く利用されているほか、港湾管理者、関係団体さらには民間の事業者においても事業計画立案等の基礎資料として有効に活用されています。

今年度以降、国において詳細な分析を進める予定ですが、現時点の分析結果を「平成26年度 バルク貨物流動調査 調査結果概要版」として取りまとめました。バルク貨物流動調査への理解を深めていただくとともに、今後、バルク貨物流動調査の結果を活用する上での参考資料となるよう、わが国港湾発着のバルク貨物の動向等を分かりやすくまとめたものです。今回の調査結果についても、有効に利用されることを期待しております。

今回の調査においては、一般社団法人日本船主協会、日本内航海運組合総連合会、外国船舶協会、日本船舶代理店協会、外航船舶代理店業協会をはじめ、荷主、関係団体の方々など多く皆様に御協力をいただき、有用なデータを取りまとめることができました。皆様のご協力に感謝を申し上げますとともに、今後の同調査の主旨、重要性に対するご理解を深めていただき、次回調査においても積極的にご協力頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

平成27年7月

国土交通省港湾局

目次

1. 調査内容	1
2. 調査方法	1
3. 調査結果	2
3-1. 取扱貨物量	2
(1) 品目別貨物量	3
(2) 港湾別貨物量	4
(3) 品目別仕出(向)地別貨物量(国内)	8
(4) 品目別仕出(向)国別貨物量(海外)	12
(5) 出(入)荷施設別貨物量	14
(6) 出(入)荷施設での貨物取扱	15
3-2. 船型、寄港地数等	16
(1) 船型別隻数	16
(2) 寄港地数	20
3-3. 内陸及び海上の流動状況	24
参考資料 品目コード表	27

1. 調査内容

調査範囲：バルク貨物の以下の流動実態

- ①内陸（仕出地）から臨海地域の出荷施設までの輸送
- ②臨海地域の出荷施設から船舶までの輸送
- ③船舶輸送
- ④船舶から臨海地域の入荷施設までの輸送
- ⑤臨海地域の入荷施設から内陸（仕向地）までの輸送

調査期間：平成26年11月1日（土）～11月30日（日）の30日間

調査対象貨物：上記期間中に国内の港湾を出入港したバルク貨物船を利用したバルク貨物

（※「コンテナ貨物」及び「トラック・トレーラーに積載され RORO 船等により輸送される貨物」を除く全ての貨物。すなわち、バラ積みドライバルク、原油等の液体バルク、完成自動車等が対象。）

調査対象者：調査対象者は船社及び船舶代理店とし、調査対象者リストを作成した。ただし、明らかに調査対象外と想定される事業者（外航の場合：外航フェリー・外航 RORO 船・外航客船等、内航の場合：曳舟・タグ・工事用船舶等）は除外した。

2. 調査方法

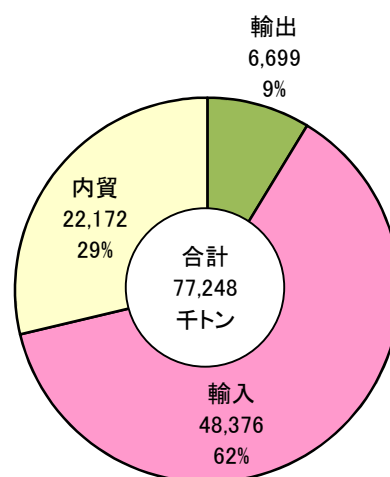
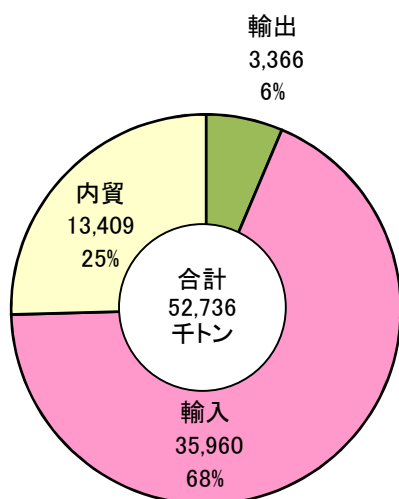
調査は、事前調査、本調査、2次調査の三段階で実施した。

事前調査は対象企業が調査対象者として該当するか否か、或いは、回答の方法、回答数等を把握するために実施した。この事前調査の結果に基づき、該当する対象者に対して本調査を実施した。本調査は、調査内容の中心実態を把握する者である船社を対象とし、対象の船社には、調査票を記入、回収した上で、未記入部分については、誰に追加調査をするべきかを併せて尋ねた。未記入部分を補完するための追加調査（2次調査）は、内陸流動を把握していると思われる事業者を対象として実施した。

3. 調査結果

3-1. 取扱貨物量

取扱貨物量は、輸出 6,699 千トン (9%)、輸入 48,376 千トン (62%)、外貿合計 55,076 千トン (71%)、内貿 22,172 千トン (29%)、合計 77,248 千トンとなっており、輸入が圧倒的に多くの割合を占めている。



※完成自動車については1台10トンに換算した

図-3.1.1 外貿内貿別貨物量
【前回調査 (平成21年度)】

図-3.1.2 外貿内貿別貨物量
【今回調査 (平成26年度)】

調査期間

前回調査 (平成21年度) : 平成22年1月26日 (火) ~ 2月24日 (水) の30日間

今回調査 (平成26年度) : 平成26年11月1日 (土) ~ 11月30日 (日) の30日間

(1) 品目別貨物量 (※品目の詳細については、巻末の品目コードを参照ください)

輸出は、1位が完成自動車 49%、2位が鋼材 18%、3位が染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品 4%であり、上位3品目で71%であった。

輸入は、1位が原油 27%、2位が鉄鉱石 26%、3位が石炭 25%であり、上位3品目で78%であった。輸入貨物はバルク貨物全体の大部分を占めるため、この3品目は非常に取扱量の大きな貨物といえる。

内貿は、1位が石油製品 24%、2位が鋼材 15%、3位が完成自動車 12%であり、上位3品目で51%であった。

表-3.1.1 輸出：品目別貨物量 (上位10品目)

【輸出】

順位	品目CD	品目名	貨物量(トン)	割合
1	252	完成自動車	3,289,110	49%
2	222	鋼材	1,226,290	18%
3	371	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	248,137	4%
4	221	鉄鋼	241,612	4%
5	324	その他石油製品	211,584	3%
6	191	石灰石	210,130	3%
7	321	石油製品	177,221	3%
8	351	化学薬品	159,499	2%
9	211	非金属鉱物	148,635	2%
10	481	金属くず	113,694	2%

※完成自動車については1台10トンに換算した

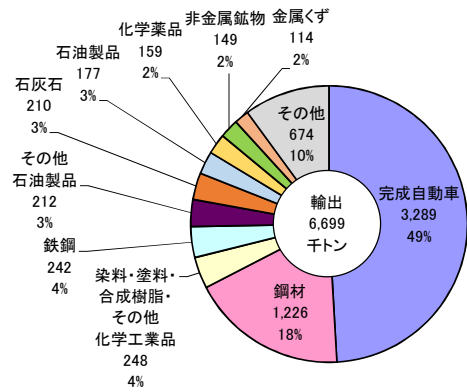


図-3.1.3 輸出：品目別貨物量

表-3.1.2 輸入：品目別貨物量 (上位10品目)

【輸入】

順位	品目CD	品目名	貨物量(トン)	割合
1	171	原油	13,157,192	27%
2	141	鉄鉱石	12,750,571	26%
3	131	石炭	11,906,839	25%
4	322	LNG(液化天然ガス)	3,419,557	7%
5	111	木材チップ	1,184,075	2%
6	321	石油製品	1,084,190	2%
7	22	とうもろこし	860,535	2%
8	151	金属鉱	524,017	1%
9	11	麦	382,609	1%
10	201	原塩	372,879	1%

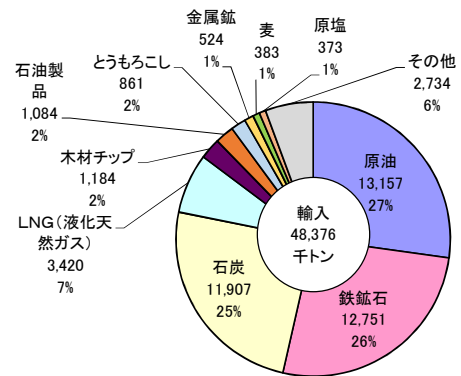


図-3.1.4 輸入：品目別貨物量

表-3.1.3 内貿：品目別貨物量 (上位10品目)

【内航】

順位	品目CD	品目名	貨物量(トン)	割合
1	321	石油製品	5,247,341	24%
2	222	鋼材	3,270,157	15%
3	252	完成自動車	2,725,480	12%
4	281	セメント	1,920,911	9%
5	191	石灰石	1,892,610	9%
6	311	重油	1,416,351	6%
7	131	石炭	778,998	4%
8	211	非金属鉱物	702,845	3%
9	351	化学薬品	507,754	2%
10	371	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	504,579	2%

※完成自動車については1台10トンに換算した

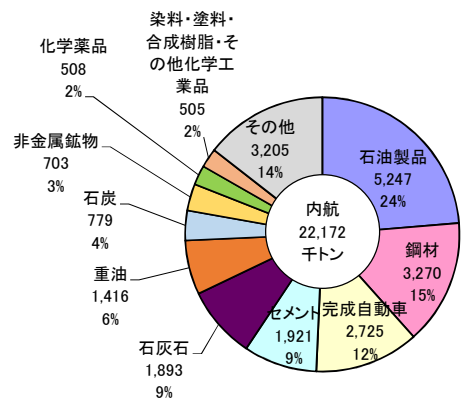
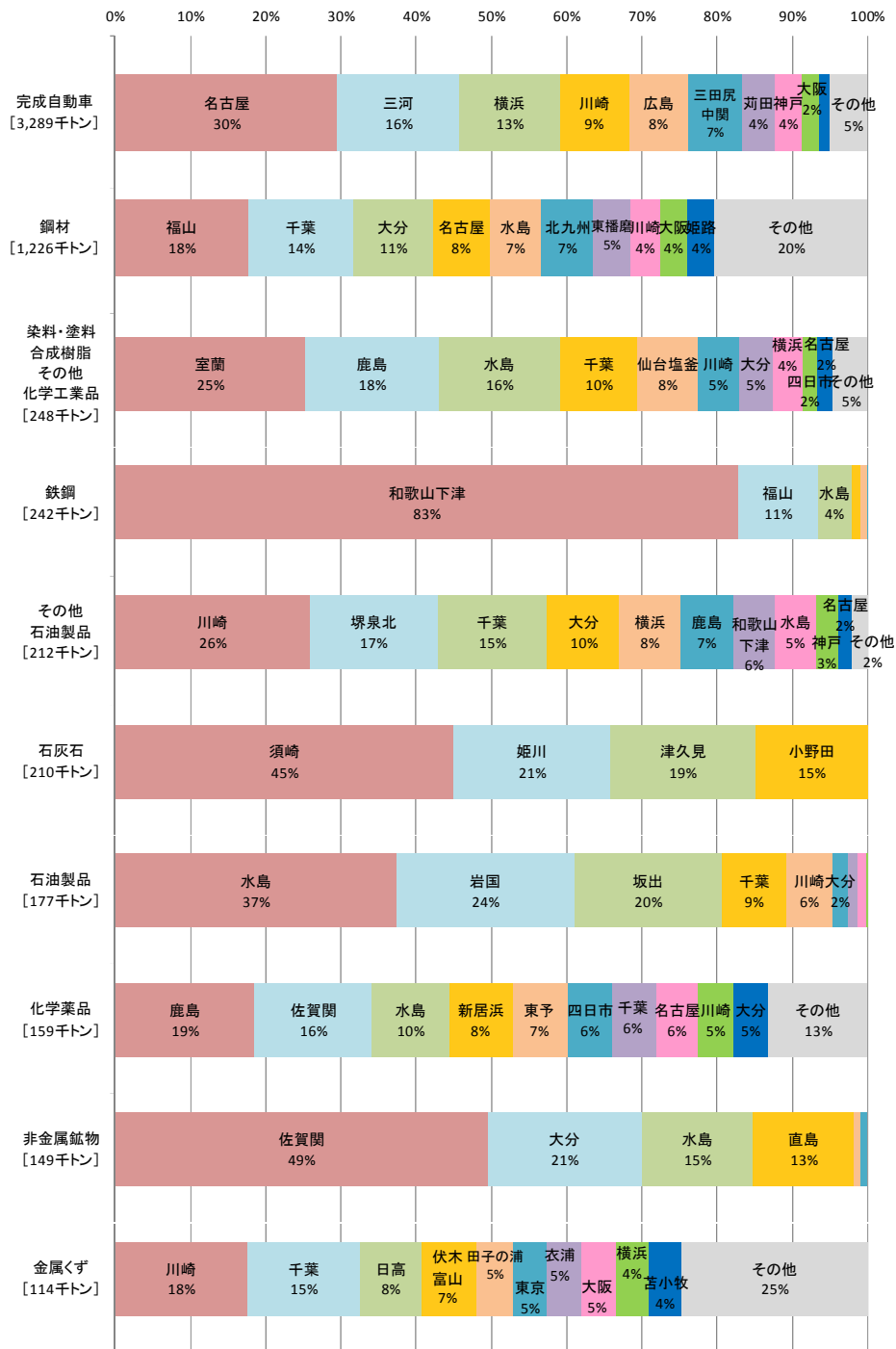


図-3.1.5 内貿：品目別貨物量

(2) 港湾別貨物量

1) 輸出 (上位 10 品目)

取扱貨物量上位 3 品目を見ると、1 位の完成自動車では、名古屋港が 30%、三河港が 16%、横浜港が 13%であった。2 位の鋼材では、福山港が 18%、千葉港が 14%、大分港が 11%であった。3 位の染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品では、室蘭港が 25%、鹿島港が 18%、水島港が 16%であった。



※完成自動車については1台10トンに換算した

図-3.1.6 輸出：品目別船積港別貨物量

2) 輸入（上位 10 品目）

取扱貨物量上位 3 品目を見ると、1 位の原油では、千葉港が 17%、水島港が 14%、喜入港が 12% であった。2 位の鉄鉱石では、福山港が 20%、水島港が 11%、名古屋港が 11% であった。3 位の石炭では、北九州が 9%、小名浜が 7%、東播磨港が 5% であった。

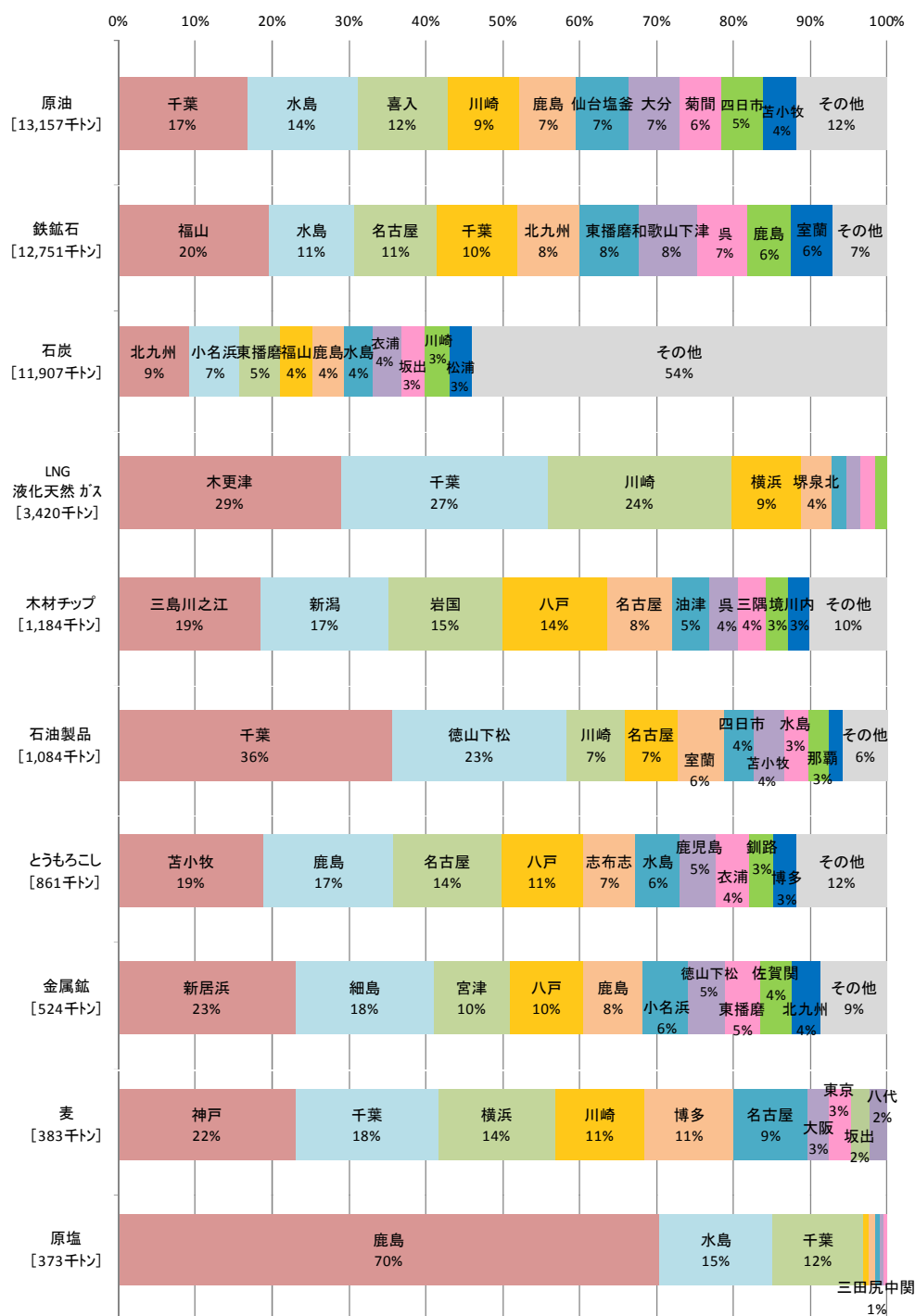
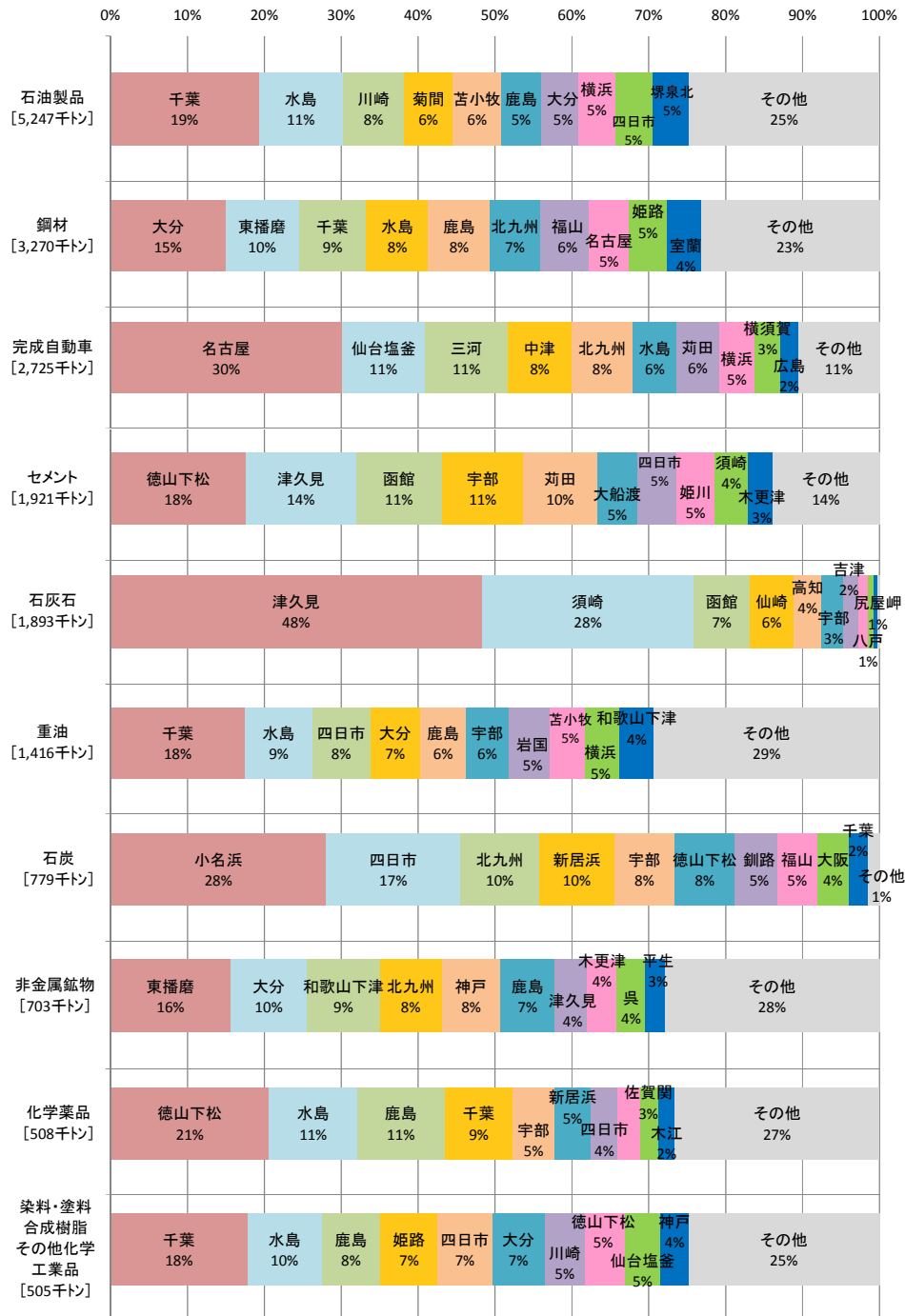


図-3.1.7 輸入：品目別船卸港別貨物量

3) 移出 (上位 10 品目)

取扱貨物量上位 3 品目を見ると、1 位の石油製品では、千葉港が 19%、水島港が 11%、川崎港が 8%であった。2 位の鋼材では、大分港が 15%、東播磨港が 10%、千葉港が 9%であった。3 位の完成自動車では、名古屋港が 30%、仙台塩釜港と三河港が 11%、中津港と北九州港が 8%であった。

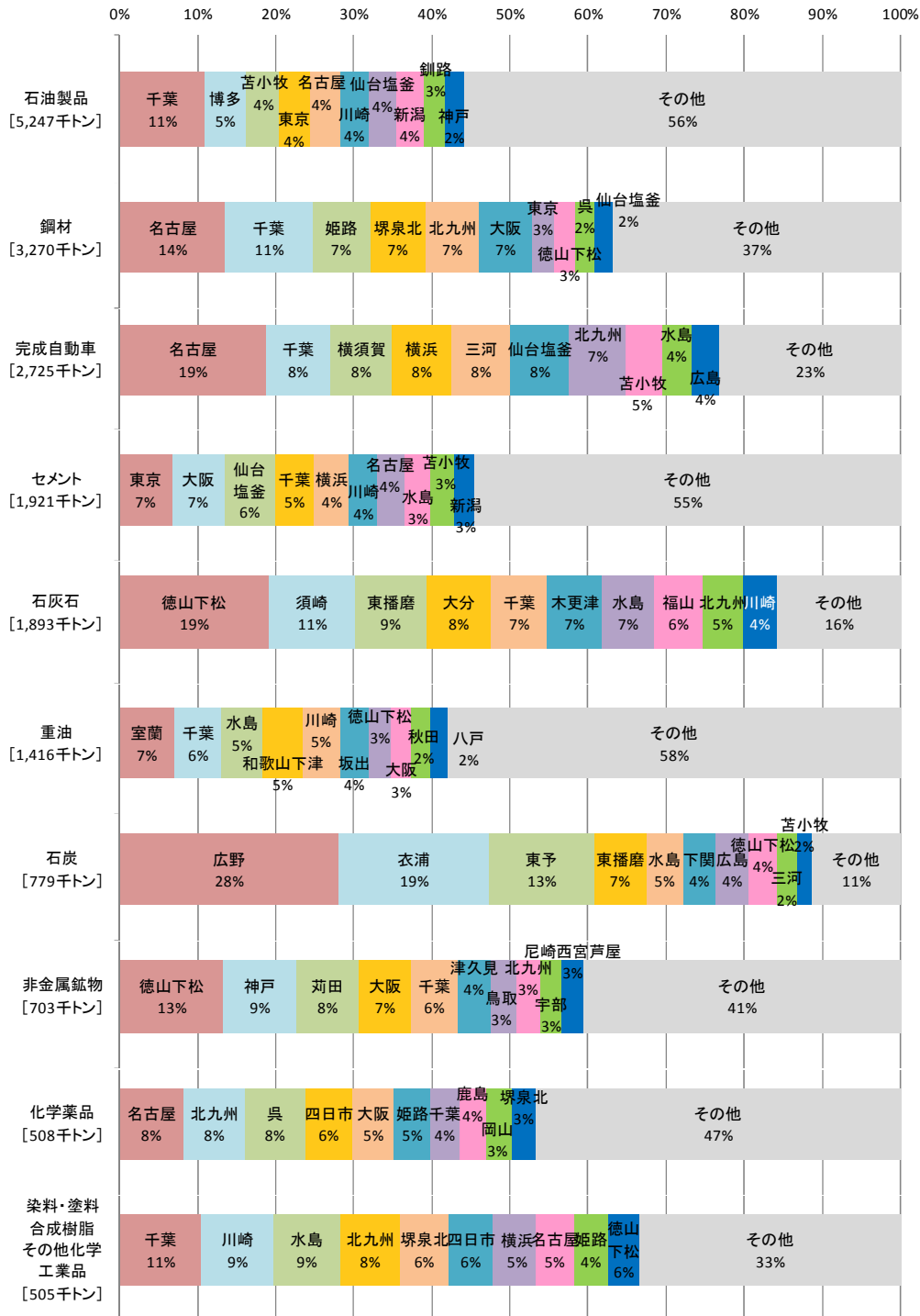


※完成自動車については1台10トンに換算した

図-3.1.8 移出：品目別船積港別貨物量

4) 移入 (上位 10 品目)

取扱貨物量上位 3 品目を見ると、1 位の石油製品では、千葉港が 11%、博多港が 5%であった。2 位の鋼材では名古屋港が 14%、千葉港が 11%、姫路港、堺泉北港、北九州港、大阪港が 7%であった。3 位の完成自動車では、名古屋港が 19%、千葉港、横須賀港、横浜港、三河港、仙台塩釜港が 8%であった。



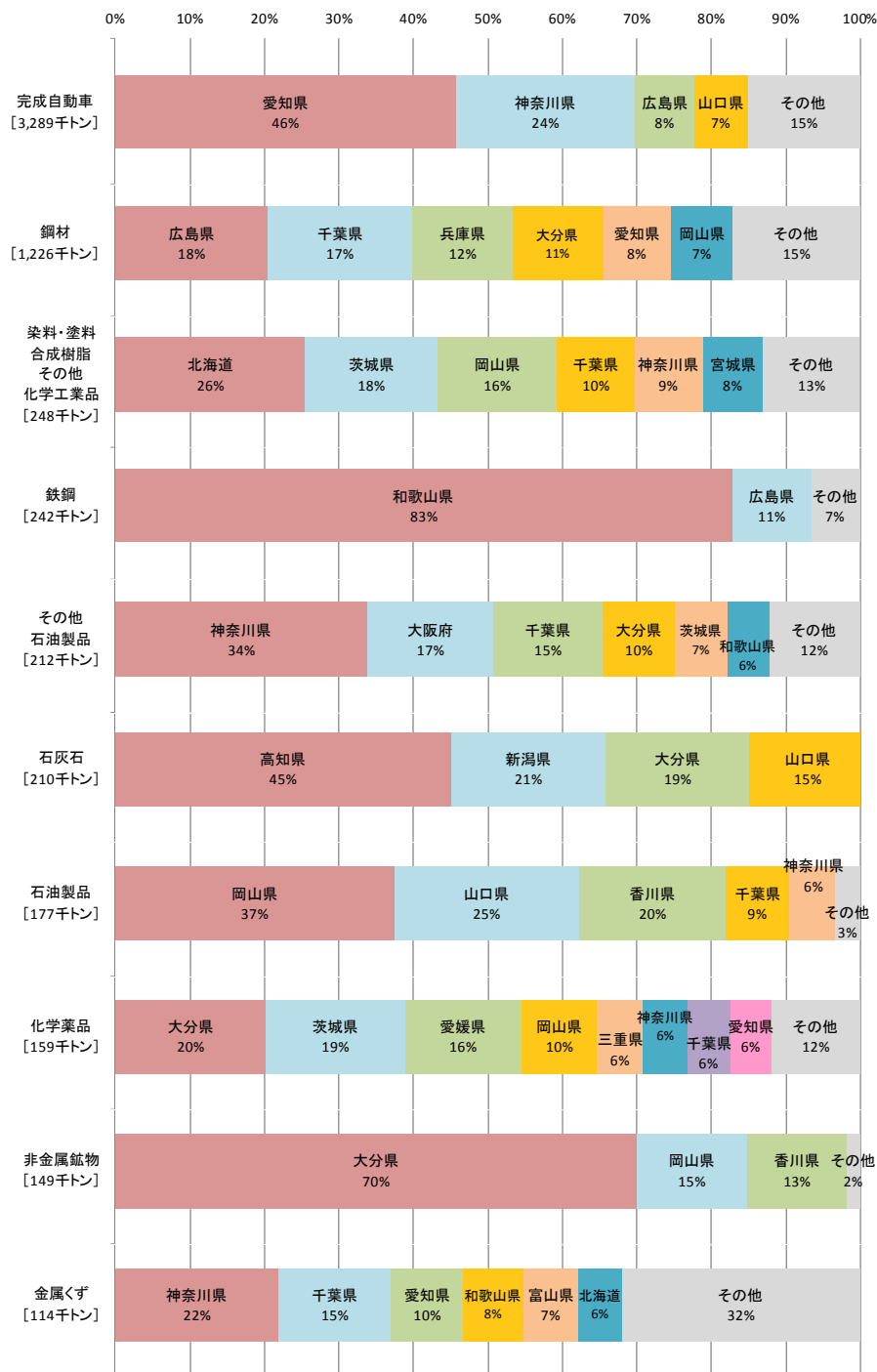
※完成自動車については1台10トンに換算した

図-3.1.9 移入：品目別船卸港別貨物量

(3) 品目別生産（消費）地別貨物量（国内）

1) 生産地（輸出）上位 10 品目

取扱貨物量上位 3 品目を見ると、1 位の完成自動車では、愛知県が 46%、神奈川県が 24%、広島県が 8%であった。2 位の鋼材では、広島県が 18%、千葉県が 17%、兵庫県が 12%であった。3 位の染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品では、北海道が 26%、茨城県が 18%、岡山県が 16%であった。



※完成自動車については 1 台 10 トンに換算した

図-3.1.10 輸出：品目別生産地別貨物量

2) 消費地（輸入）上位 10 品目

取扱貨物量上位 3 品目を見ると、1 位の原油では、千葉県が 17%、岡山県が 14%、神奈川県、鹿児島県が 12%であった。2 位の鉄鉱石では、広島県が 26%、千葉県が 12%、岡山県が 11%であった。3 位の石炭では、福岡県が 12%、兵庫県が 9%、福島県が 8%であった。

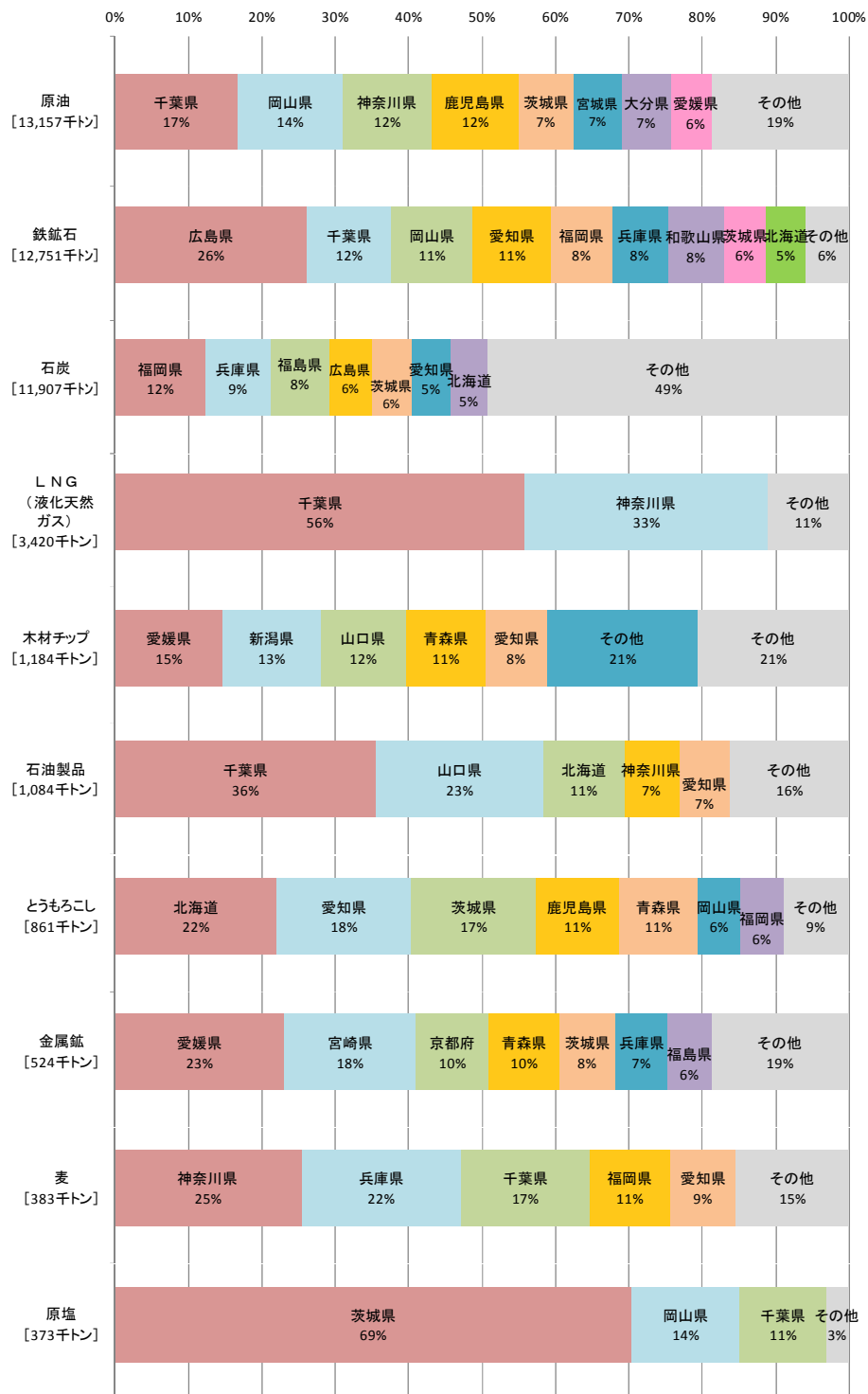
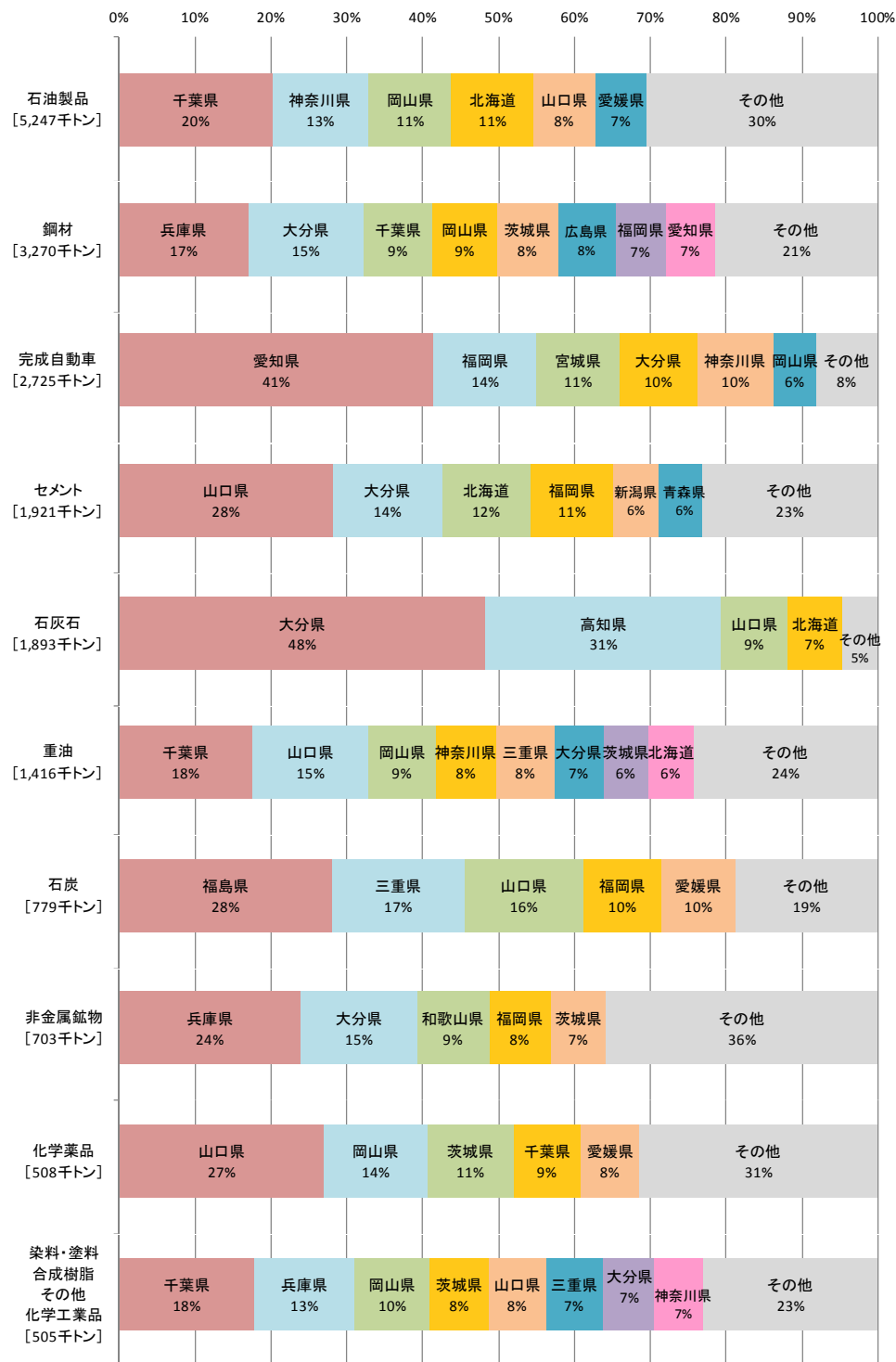


図-3.1.11 輸入：品目別消費地別貨物量

3) 生産地（移出）上位 10 品目

取扱貨物量上位 3 品目を見ると、1 位の石油製品では、千葉県が 20%、神奈川県が 13%、岡山県と北海道が 11%であった。2 位の鋼材では、兵庫県が 17%、大分県が 15%、千葉県と岡山県が 9%であった。3 位の完成自動車では、愛知県が 41%、福岡県が 14%、宮城県が 11%であった。



※完成自動車については1台10トンに換算した

図-3.1.12 移出：品目別生産地別貨物量

4) 消費地（移入）上位 10 品目

取扱貨物量上位 3 品目を見ると、1 位の石油製品では、北海道、千葉県が 12%、福岡県が 8%、神奈川県が 6%であった。2 位の鋼材では、愛知県が 18%、大阪府が 14%、兵庫県が 11%であった。3 位の完成自動車では、愛知県が 27%、神奈川県が 19%、福岡県が 10%であった。

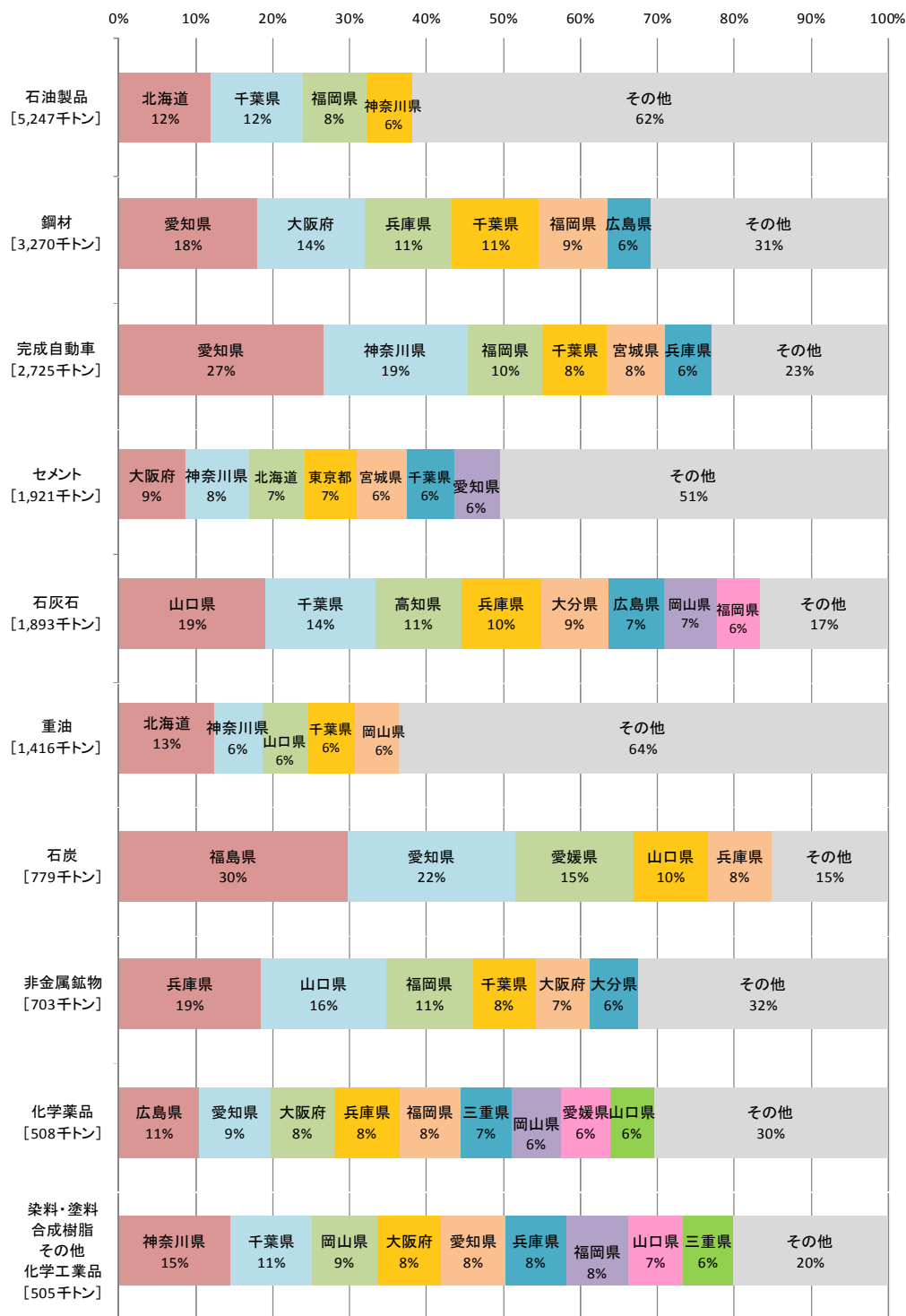
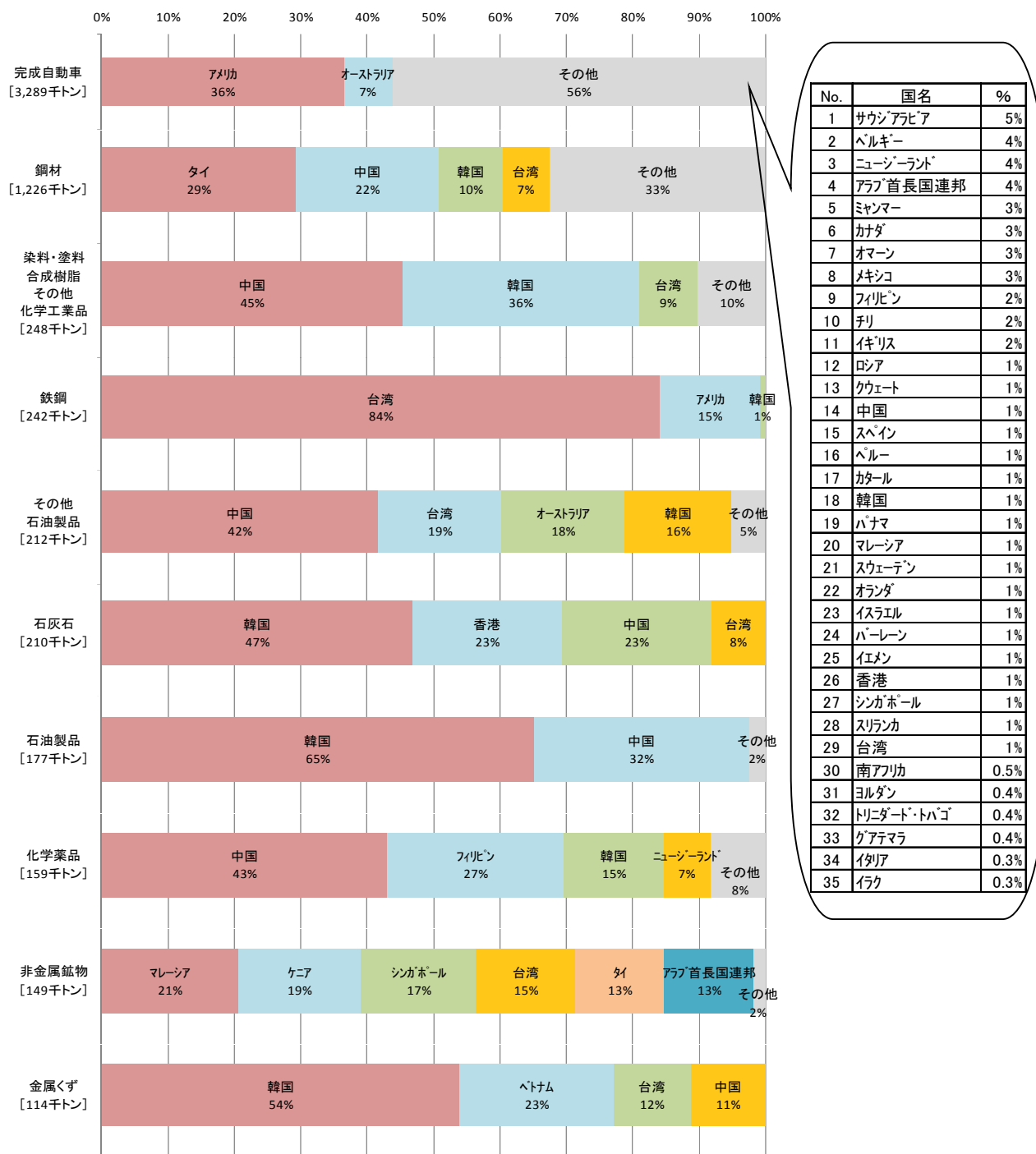


図-3.1.13 移入：品目別消費地別貨物量

(4) 品目別仕向(出)国別貨物量(海外)

1) 仕向国(輸出)上位10品目

取扱貨物量上位3品目を見ると、1位の完成自動車では、アメリカが36%、オーストラリアが7%であった。2位の鋼材では、タイが29%、中国が22%、韓国が10%であった。3位の染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品では、中国が45%、韓国が36%、台湾が9%であった。全体的に、仕向国は、中国、韓国をはじめ東南アジア中心であった。



※完成自動車については1台10トンに換算した

図-3.1.14 輸出：品目別仕向国別貨物量

2) 仕出国（輸入）上位 10 品目

取扱貨物量上位 3 品目を見ると、1 位の原油では、サウジアラビアが 38%、アラブ首長国連邦が 32%、カタールが 9%で、中東産油国中心であった。2 位の鉄鉱石では、オーストラリアが 61%、ブラジルが 20%、カナダが 8%であった。3 位の石炭では、オーストラリアが 61%、インドネシアが 16%、ロシアが 10%であった。

品目毎に上位の仕出国が高いシェアを占める傾向がみられた。



図-3.1.15 輸入：品目別仕出国別貨物量

(5) 出(入)荷施設別貨物量

輸出は、完成自動車の割合が高いため、モータープールが49%、倉庫が18%、野積場が13%であった。輸入は、野積場が38%、貯油槽が27%であった。

移出と移入はほぼ同じ傾向を示し、貯油槽が21%、20%、倉庫が16%、17%、タンクとサイロが13%、モータープールが12%であった。

表-3.1.4 出(入)荷施設別貨物量

	輸出(トン)	割合	輸入(トン)	割合	移出(トン)	割合	移入(トン)	割合
倉庫	1,175,306	18%	658,987	1%	3,629,903	16%	3,743,465	17%
貯油槽	548,359	8%	13,232,522	27%	4,598,982	21%	4,341,515	20%
危険物置場	25,200	0%	495,393	1%				
タンク	419,505	6%	3,897,911	8%	2,776,664	13%	2,861,920	13%
野積場	848,409	13%	18,359,404	38%	2,303,775	10%	2,381,783	11%
サイロ	68,546	1%	1,573,238	3%	2,797,211	13%	2,923,178	13%
モータープール	3,289,110	49%	21,210	0%	2,725,480	12%	2,725,480	12%
その他	103,602	2%	111,496	0%	598,305	3%	203,282	1%
不明	221,444	3%	10,026,074	21%	2,742,117	12%	2,991,814	13%
計	6,699,481	100%	48,376,235	100%	22,172,437	100%	22,172,437	100%

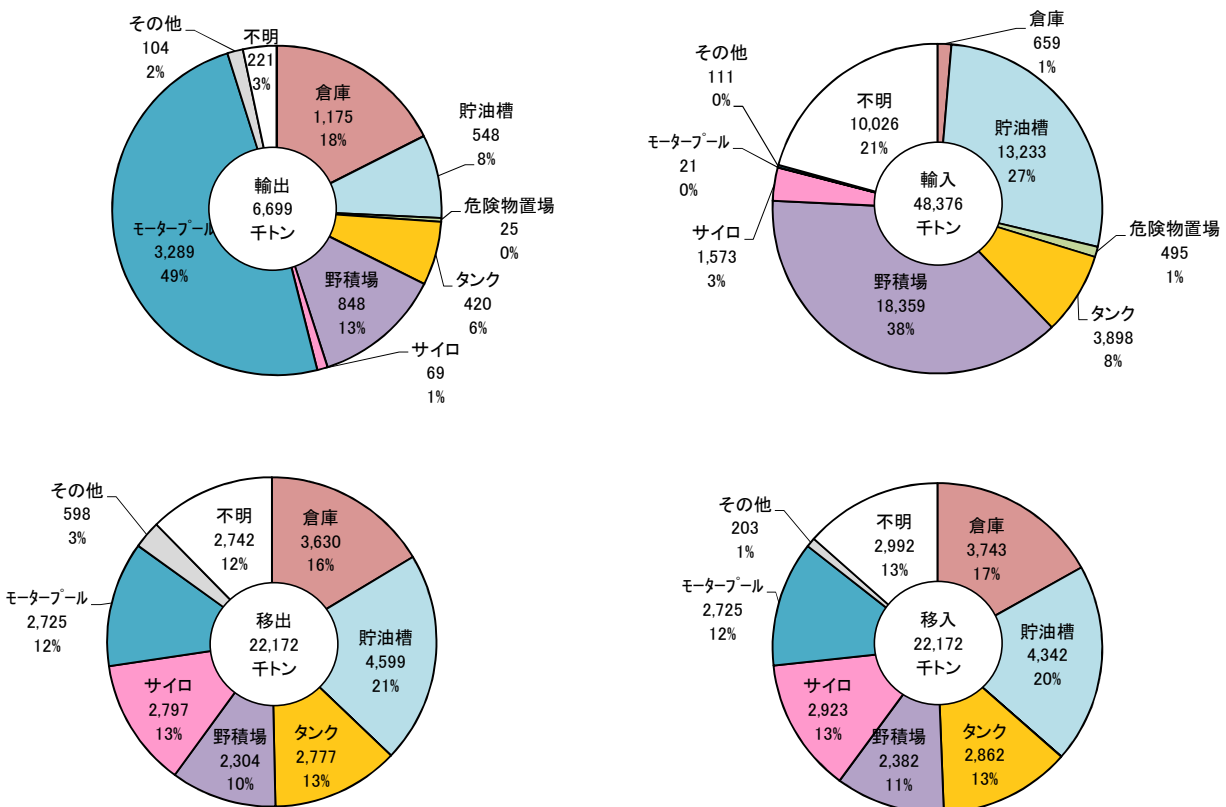


図-3.1.16 出(入)荷施設別貨物量

(6) 出(入)荷施設での貨物の取扱

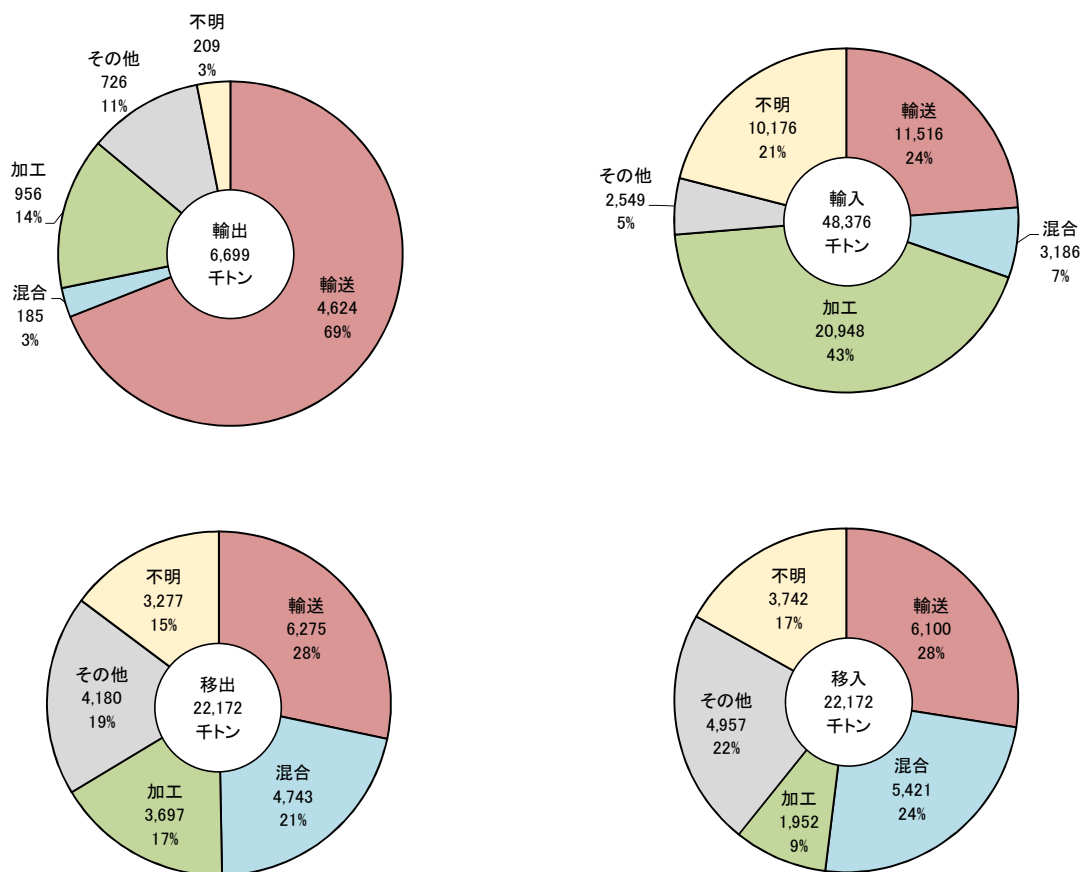
輸出は、内陸から輸送される「輸送」が69%、港湾で加工される「加工」が14%であり、バルク貨物としては内陸から輸送される割合が高くなっている。

輸入は、港湾で加工される「加工」が43%で、内陸へ輸送される「輸送」は24%であった。

移出は、内陸から輸送される「輸送」が28%、港湾で混合される「混合」が21%であり、移入は、内陸へ輸送される「輸送」が28%、港湾で混合される「混合」が24%となった。

表-3.1.5 出(入)荷施設での貨物の取扱量

	輸出(トン)	割合	輸入(トン)	割合	移出(トン)	割合	移入(トン)	割合
輸送	4,624,187	69%	11,516,010	24%	6,275,385	28%	6,099,800	28%
混合	184,785	3%	3,186,185	7%	4,743,201	21%	5,421,015	24%
加工	956,005	14%	20,948,349	43%	3,696,584	17%	1,952,060	9%
その他	725,564	11%	2,549,278	5%	4,180,141	19%	4,957,226	22%
不明	208,940	3%	10,176,413	21%	3,277,126	15%	3,742,336	17%
合計	6,699,481	100%	48,376,235	100%	22,172,437	100%	22,172,437	100%



※「その他」は輸送される予定であるが調査期間内に輸送されなかったもの等

図-3.1.17 出(入)荷施設での貨物の取扱量

3-2. 船型、寄港地数等

(1) 船型別隻数

輸出では、1万重量トン以下が47%、そのうち3千重量トンから5千重量トン級が15%であった。輸入では、3万～10万重量トン級が40%、10万重量トン以上22%であった。1万～3万重量トン級が19%、1万重量トン以下が18%、20万重量トン超の船舶も使用され、大型の船舶が多い。

内航では、1万重量トン以下が89%、そのうち2千重量トン以下が73%であった。

表-3.2.1 利用船舶重量トン数別隻数

区分	輸出		輸入		内航		合計	
	隻数	割合	隻数	割合	隻数	割合	隻数	割合
千トン以下	1	0.2%			580	30.0%	581	18.2%
2千トン以下	34	6.1%	20	2.9%	826	42.8%	880	27.6%
3千トン以下	28	5.0%	20	2.9%	106	5.5%	154	4.8%
5千トン以下	83	14.8%	31	4.5%	115	6.0%	229	7.2%
1万トン以下	117	20.9%	53	7.6%	86	4.5%	256	8.0%
1万2千トン以下	44	7.9%	17	2.4%	5	0.3%	66	2.1%
1万8千トン以下	117	20.9%	51	7.3%	4	0.2%	172	5.4%
3万トン以下	99	17.7%	61	8.8%	5	0.3%	165	5.2%
5万トン以下	24	4.3%	77	11.1%			101	3.2%
7万5千トン以下	7	1.3%	97	13.9%			104	3.3%
10万トン以下			102	14.7%			102	3.2%
20万トン以下			69	9.9%			69	2.2%
20万トン超			82	11.8%			82	2.6%
不明	6	1.1%	16	2.3%	205	10.6%	227	7.1%
合計	560	100.0%	696	100.0%	1,932	100.0%	3,188	100.0%

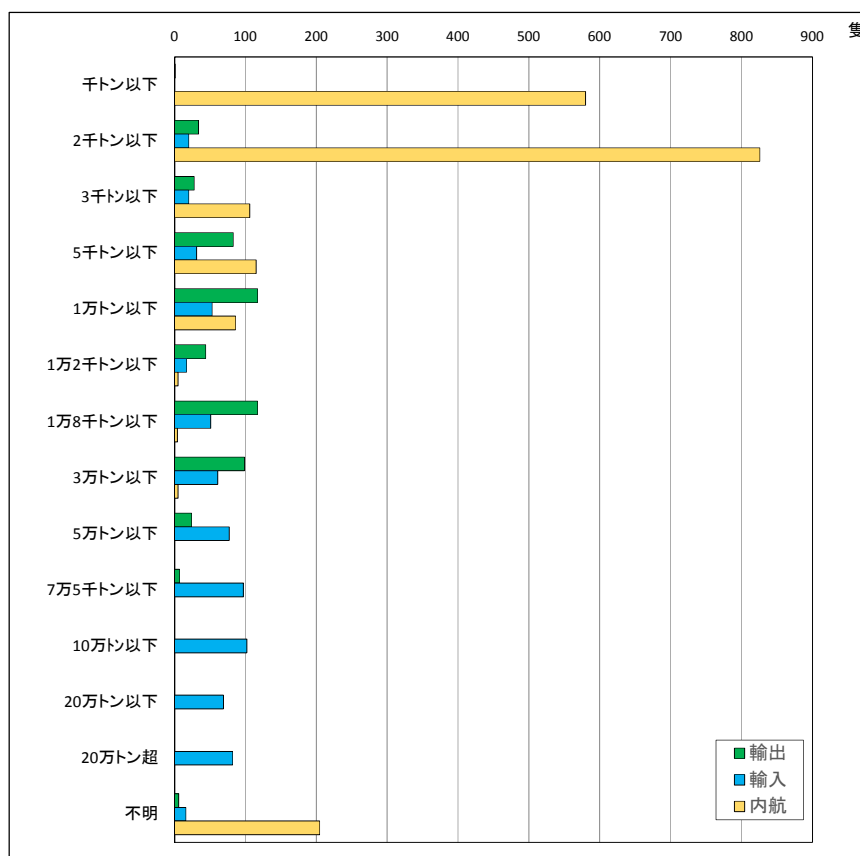


図-3.2.1 利用船舶重量トン数別隻数

1) 輸出（上位 10 品目）

取扱貨物量上位 3 品目を見ると、1 位の完成自動車では、3 万重量トン以下が 99%であった。2 位の鋼材では、3 万重量トン以下が 92%であった。3 位の染料・塗料合成樹脂その他科学工業品では、1 万重量トン以下が 68%であった。

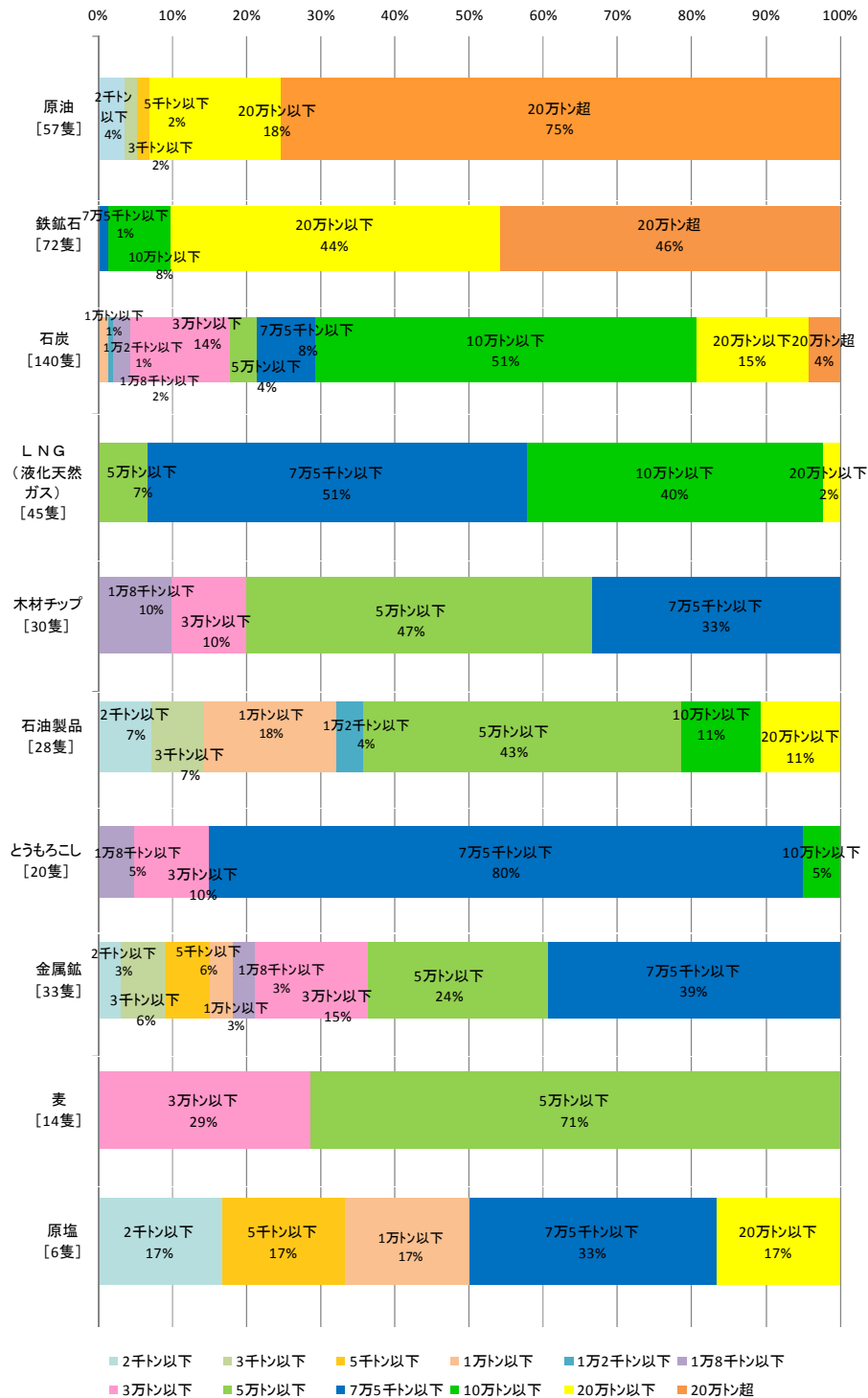


図-3.2.2 輸出：品目別重量トン数別隻数

※不明を除いて作成

2) 輸入（上位10品目）

取扱貨物量上位3品目を見ると、1位の原油では、20万重量トン超が75%と大型の船舶が多い。2位の鉄鉱石では、20万重量トン以下が53%、20万重量トン超が46%であった。3位の石炭では、10万重量トン以下が81%であった。

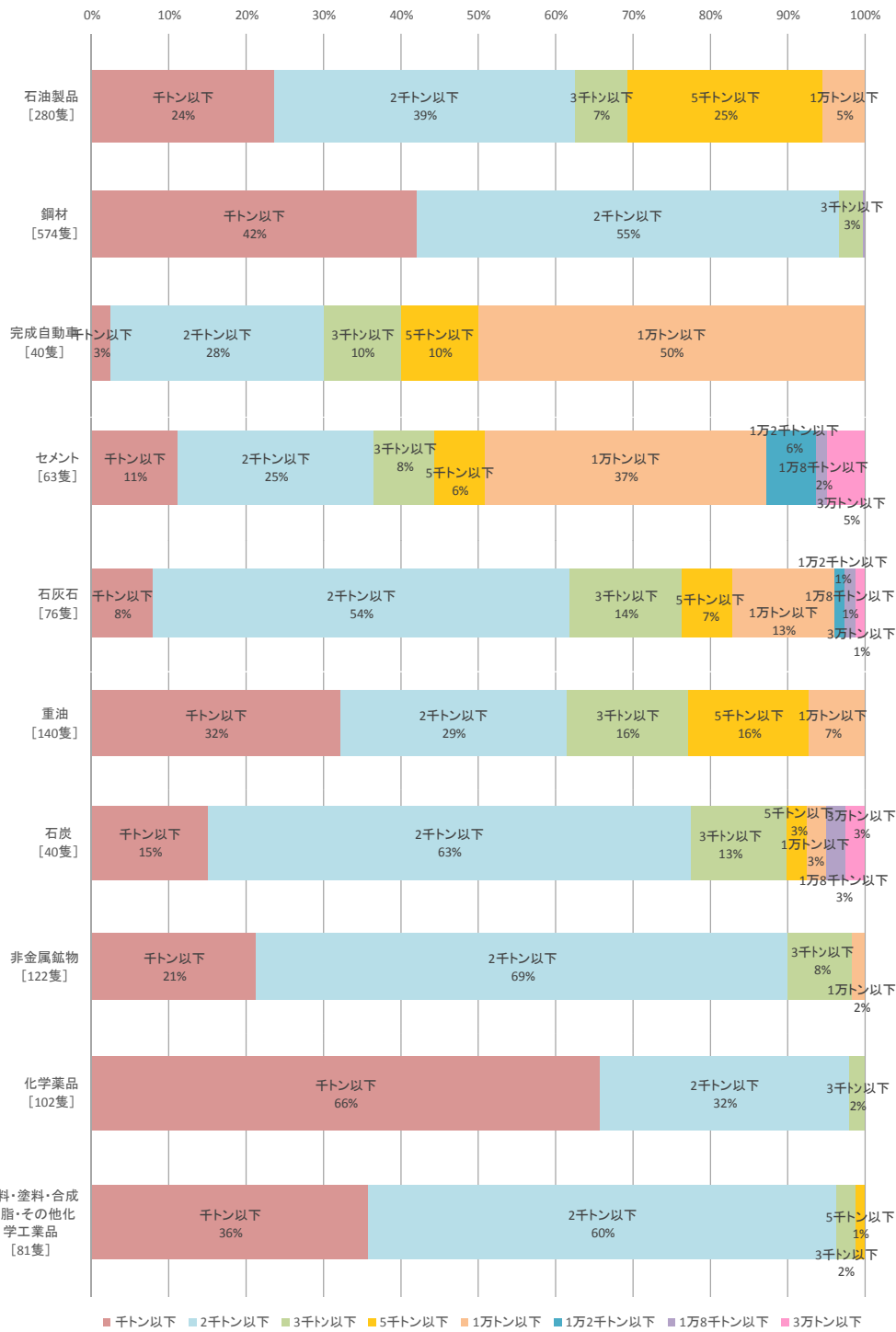


※不明を除いて作成

図-3.2.3 輸入：品目別重量トン数別隻数

3) 内貿（上位10品目）

取扱貨物量上位3品目を見ると、1位の石油製品では、5千重量トン以下が95%と小型の船舶が多い。2位の鋼材では、2千重量トン以下が97%であった。3位の完成自動車では、5千重量トン以下が50%であった。



※不明を除いて作成

図-3.2.4 内貿：品目別重量トン数別隻数

(2) 寄港地数

輸出入内航いずれも、1港積・1港卸の寄港パターンが最も多く、輸出は67%、輸入は71%、内航は88%であった。特に内航でその割合が高い。

表-3.2.2 輸出：船舶寄港状況

寄港パターン	航海数	割合
1港積1港卸	495	67%
1港積2港卸	31	4%
1港積3港卸	8	1%
1港積4港卸以上	17	2%
2港積1港卸	35	5%
2港積2港卸	29	4%
2港積3港卸	21	3%
2港積4港卸以上	27	4%
3港積1港卸	5	0.7%
3港積2港卸	7	0.9%
3港積3港卸	12	2%
3港積4港卸以上	24	3%
4港積以上	32	4%
合計	743	100%

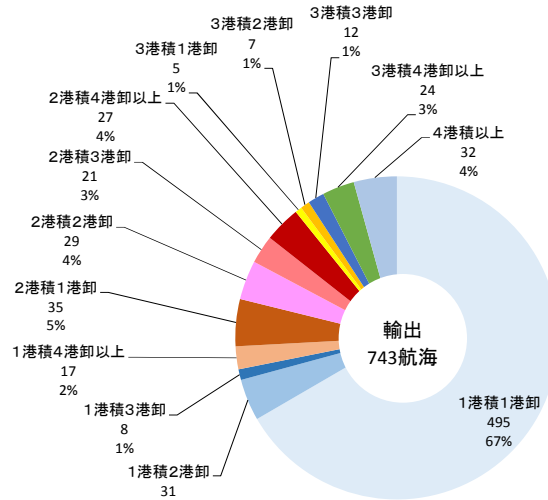


図-3.2.5 輸出：船舶寄港状況

表-3.2.3 輸入：船舶寄港状況

寄港パターン	航海数	割合
1港積1港卸	566	71%
1港積2港卸	92	12%
1港積3港卸	31	4%
1港積4港卸以上	8	1%
2港積1港卸	18	2%
2港積2港卸	25	3%
2港積3港卸	8	1%
2港積4港卸以上	2	0.3%
3港積1港卸	14	2%
3港積2港卸	10	1%
3港積3港卸	6	0.8%
3港積4港卸以上	4	0.5%
4港積以上	11	1%
合計	795	100%

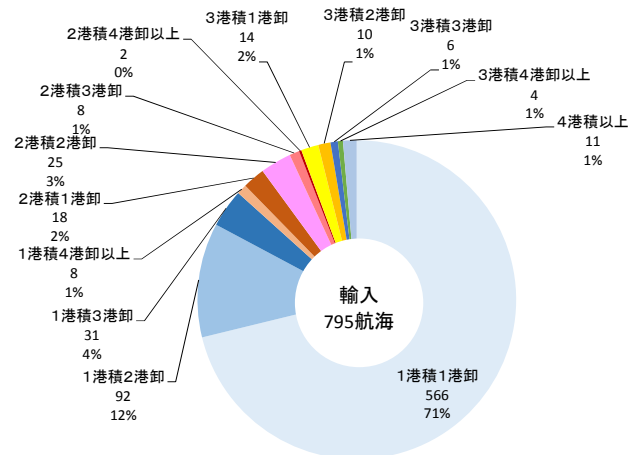


図-3.2.6 輸入：船舶寄港状況

表-3.2.4 内航：船舶寄港状況

寄港パターン	航海数	割合
1港積1港卸	11,965	88%
1港積2港卸	1,023	7%
1港積3港卸	153	1%
1港積4港卸以上	10	0.1%
2港積1港卸	175	1%
2港積2港卸	178	1%
2港積3港卸	51	0.4%
2港積4港卸以上	10	0.1%
3港積1港卸	1	0.0%
3港積2港卸	2	0.0%
3港積3港卸	3	0.0%
3港積4港卸以上	5	0.0%
4港積以上	69	0.5%
合計	13,645	100%

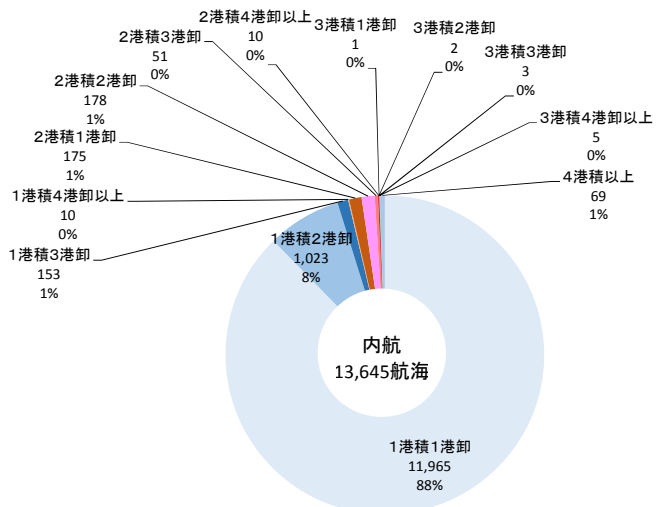


図-3.2.7 内航：船舶寄港状況

1) 輸出（上位10品目）

完成自動車は3港積以上が32%で次いで1港積1港卸が22%となっている。他の品目に比べて複数寄港することが多く、2港積1港卸以上が全体の6割を占めている。

なお、完成自動車の輸送は積卸を繰り返し、船腹が空になることのないケースもある。

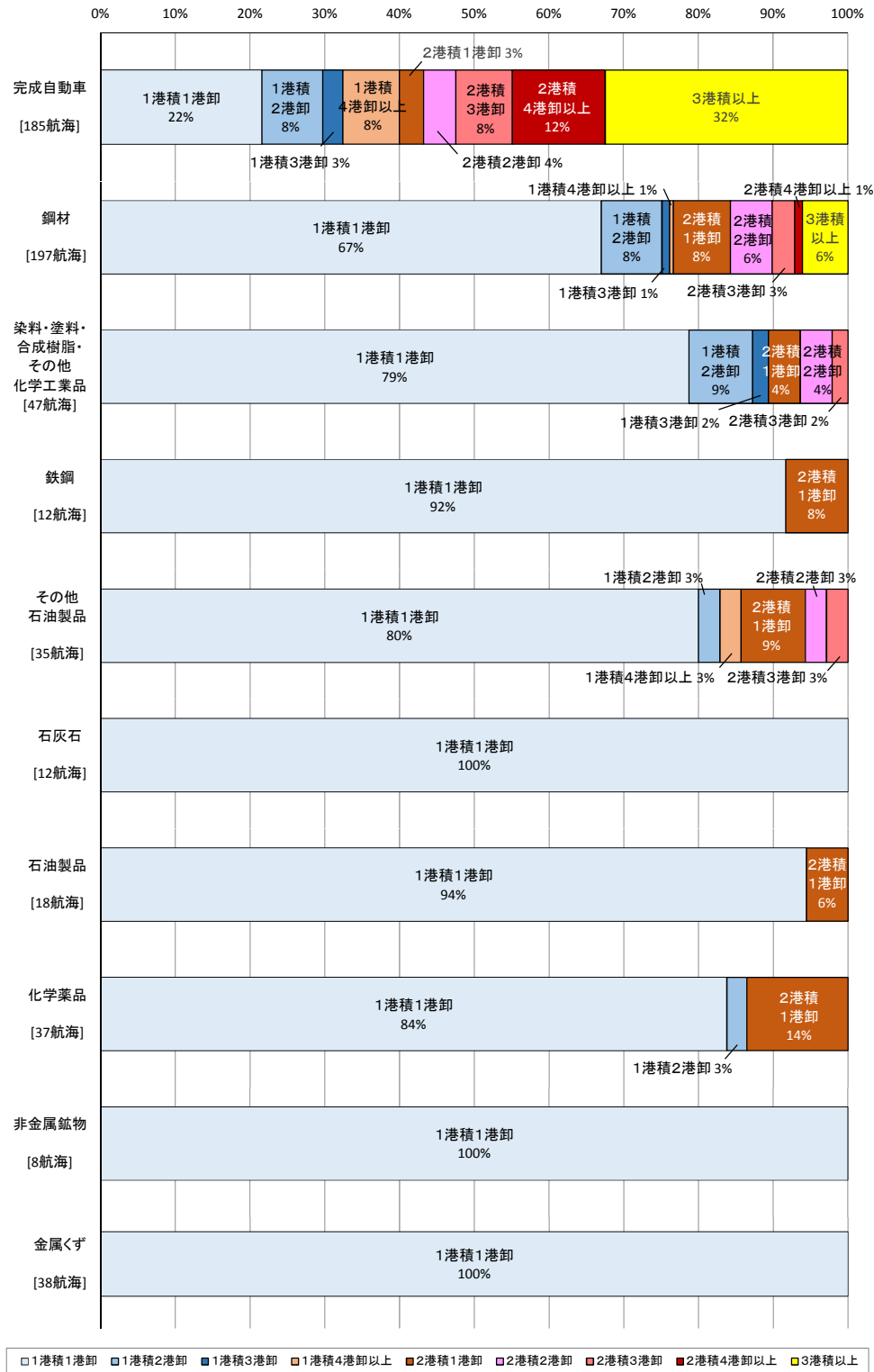


図-3.2.8 輸出：品目別寄港数

2) 輸入（上位 10 品目）

取扱貨物量上位 3 品目を見ると、1 位の原油では、1 港積・1 港卸が 37%、複数港積・複数港卸が 49%であった。2 位の鉄鉱石では、1 港積・1 港卸 79%であった。3 位の石炭では、1 港積 1 港卸が 86%、複数港積・複数港卸が 4%であった。

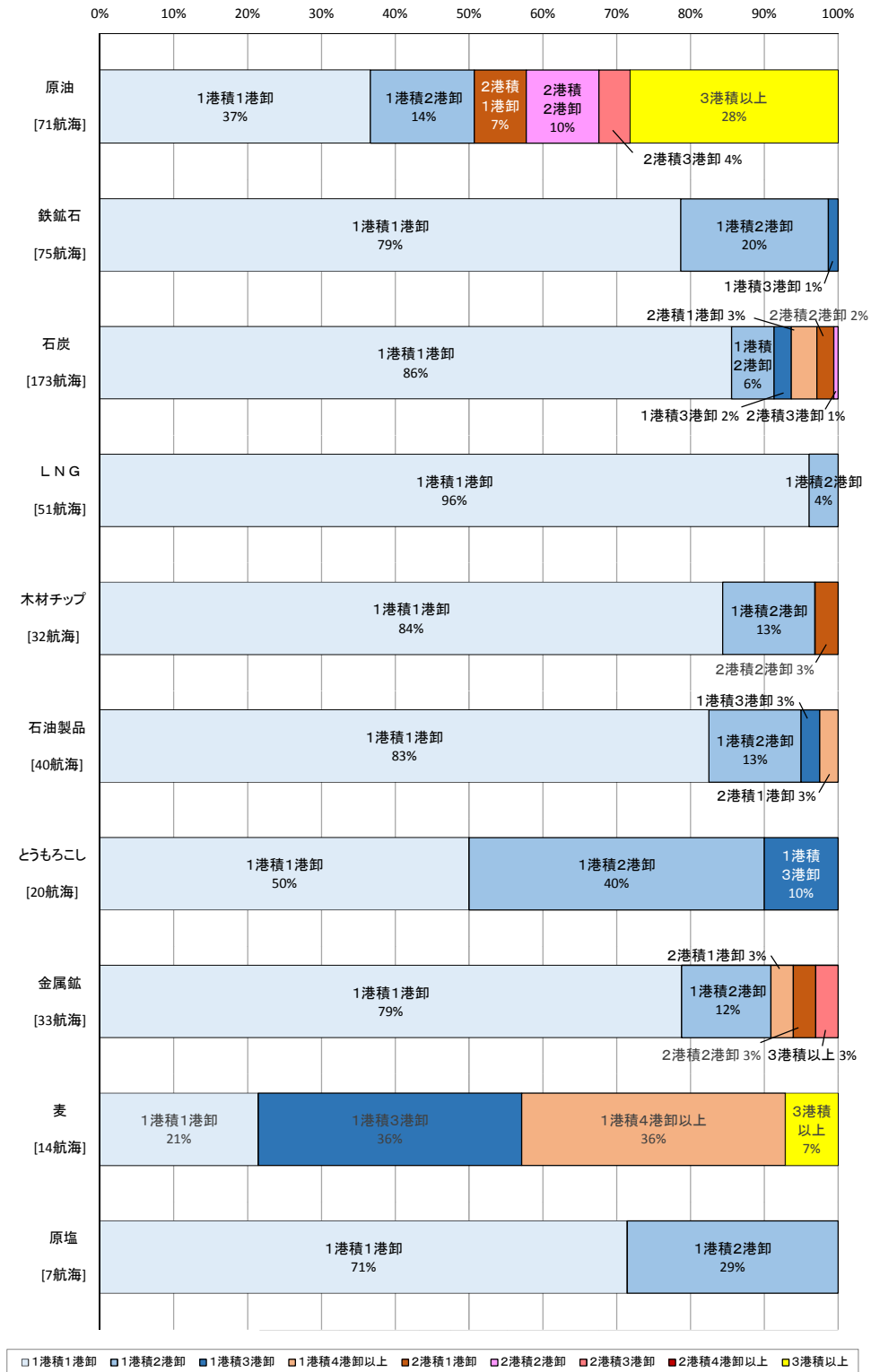


図-3.2.9 輸入：品目別寄港数

3) 内貿（上位10品目）

取扱貨物量上位 3品目を見ると、1位の石油製品では、1港積・1港卸が94%、複数港積・複数港卸が3%であった。2位の鋼材では、1港積・1港卸が76%、複数港積・複数港卸が2%であった。3位の完成自動車では、1港積・1港卸が34%であった。

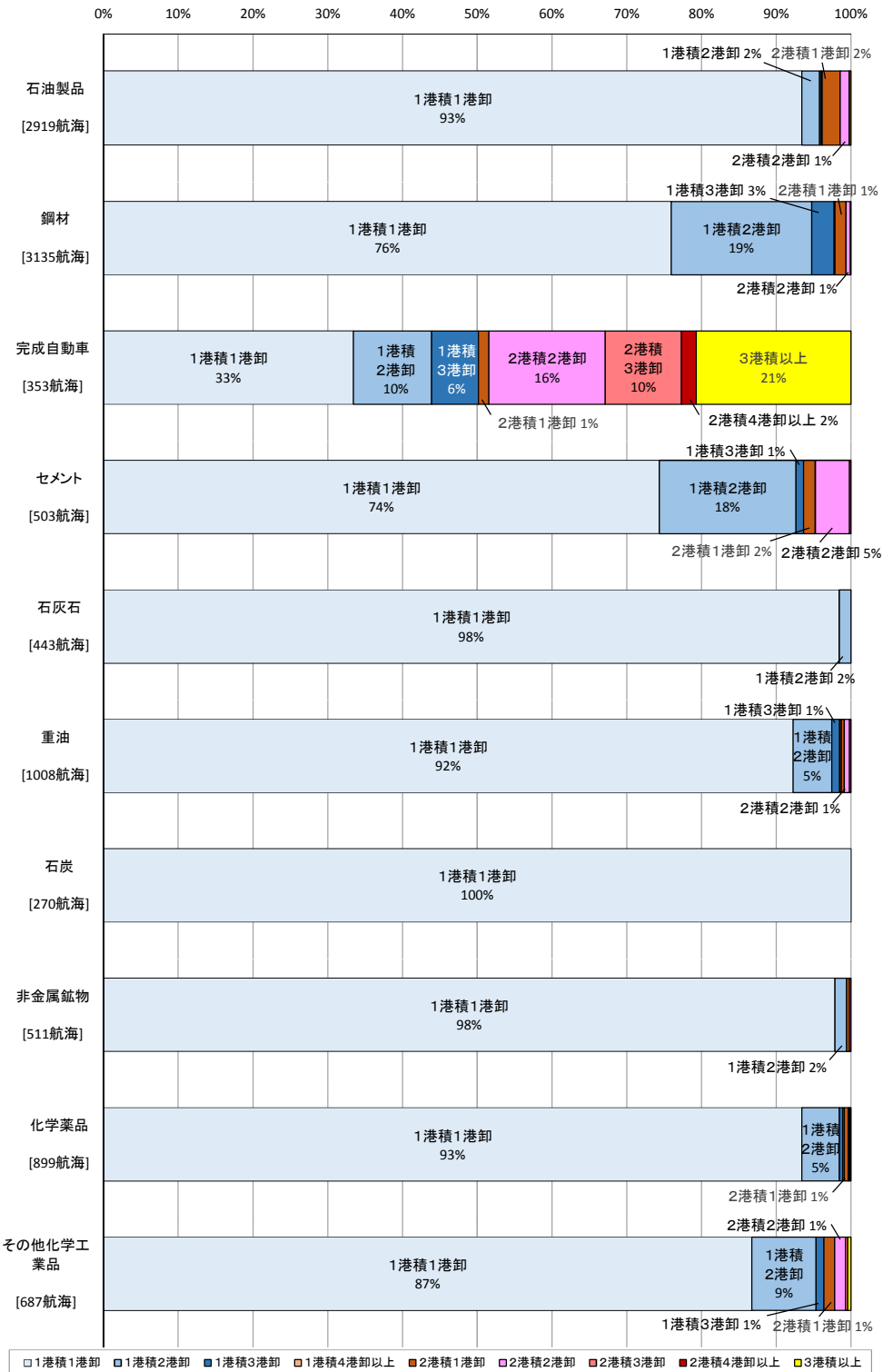


図-3.2.10 内貿：品目別寄港数

3-3. 内陸及び海上の流動状況

1) 輸出

流動状況を地域ブロック別にみると、船積港が所在する港湾の地方ブロックを背後圏とする貨物がほとんどであり、他ブロックの港湾から船積される貨物は少なく、この点がコンテナ貨物の流動と異なるバルク貨物の特徴といえる。

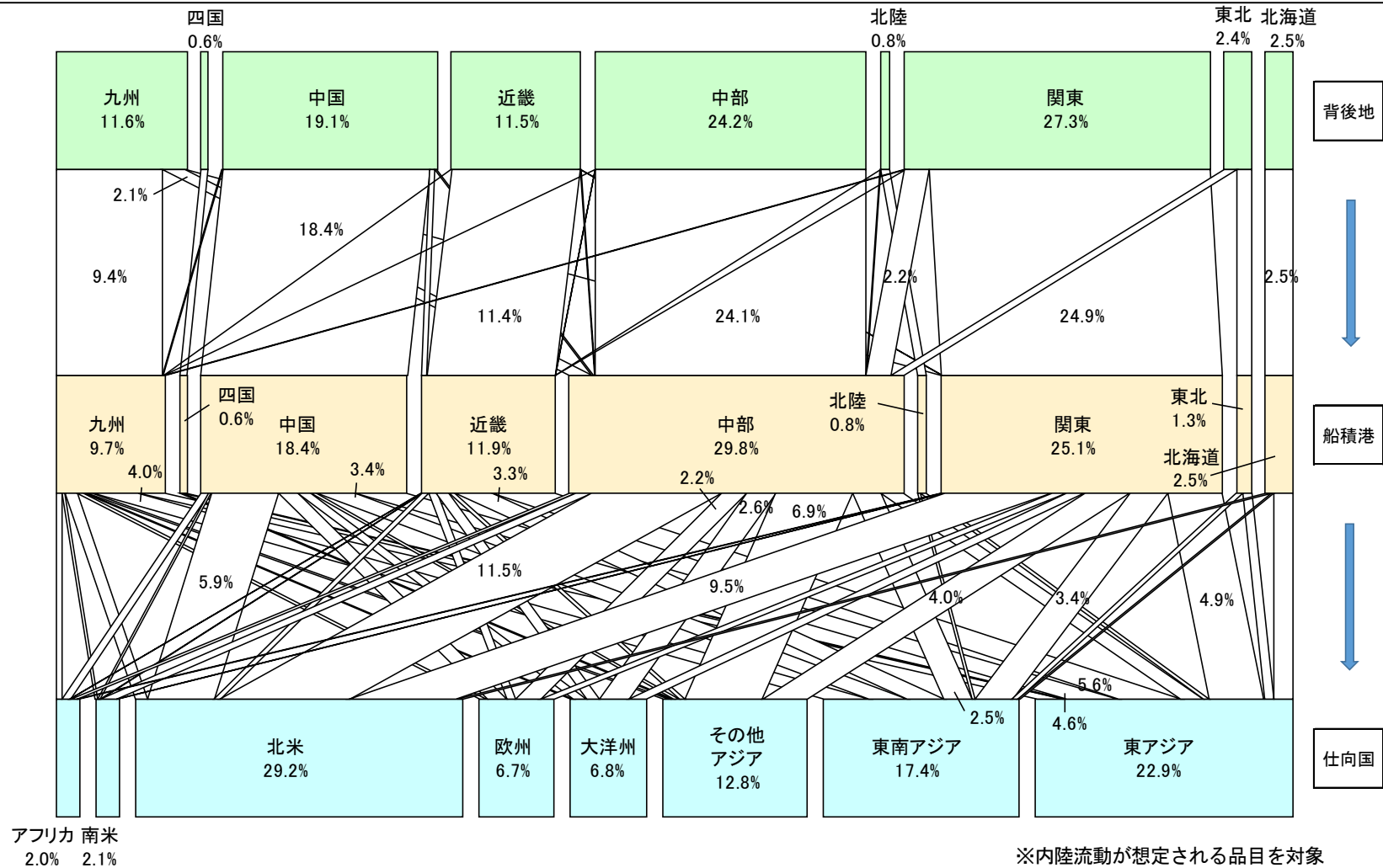


図-3.3.1 輸出：仕出地（地域）～船積港～仕向地（海外国）

2) 輸入

地域ブロック別にみると、船卸港が所在する港湾の地方ブロックで消費される貨物がほとんどであり、他ブロックの港湾で船積される貨物は極めて少なく、輸出よりもその傾向が強く窺える。大型船舶で大量に輸入を行うバルク貨物の多くは、最寄の港湾を利用している点が特徴といえる。

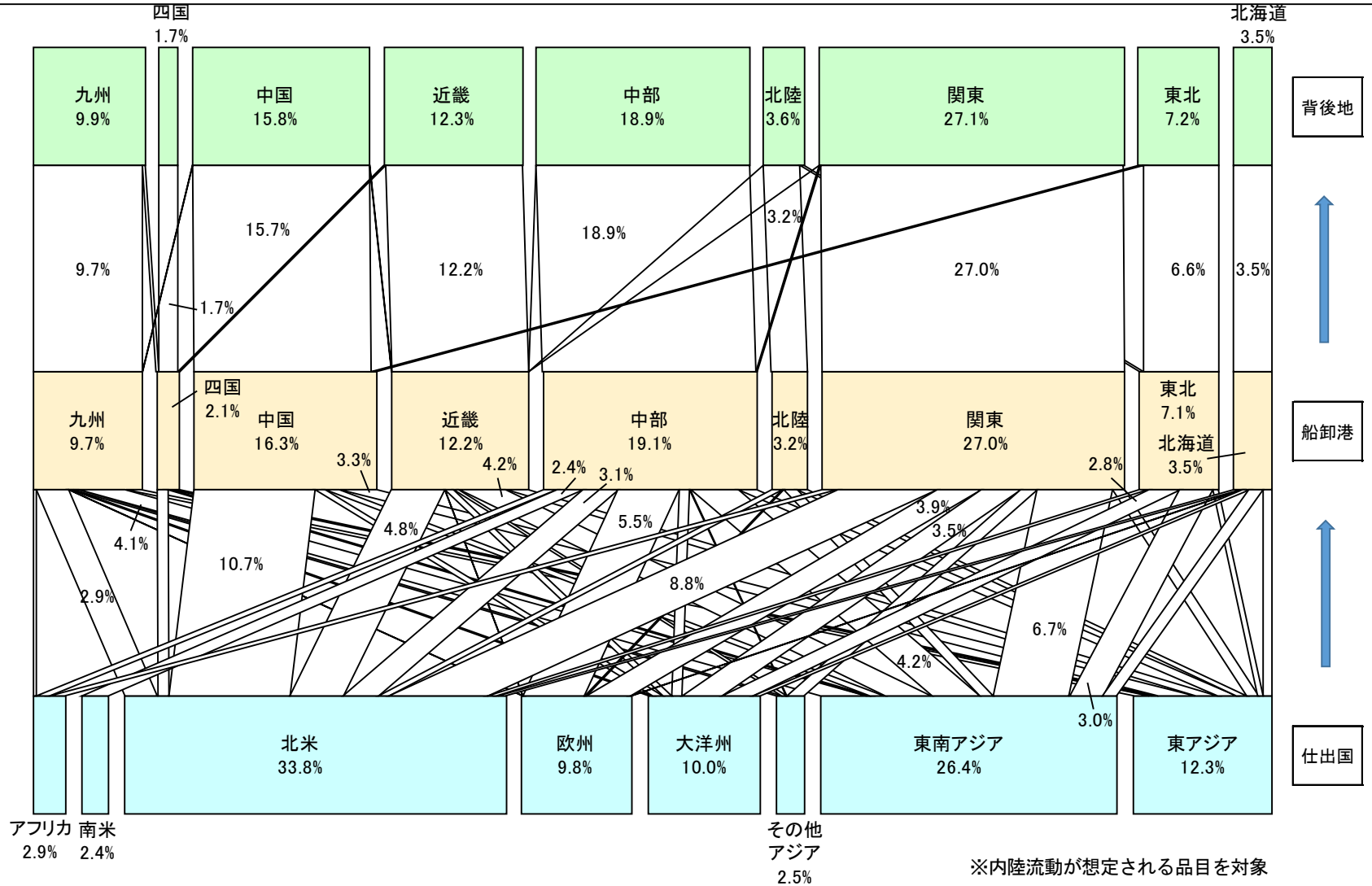


図-3.3.2 輸入：仕出地（海外国）～船卸港～仕向地（地域）

3) 内航

内航も外航と同様の流動であり、地域ブロック別にみると、船積港・船卸港が所在する港湾の地方ブロックで生産・消費される貨物がほとんどであり、他ブロックの港湾を利用する貨物は少ない。

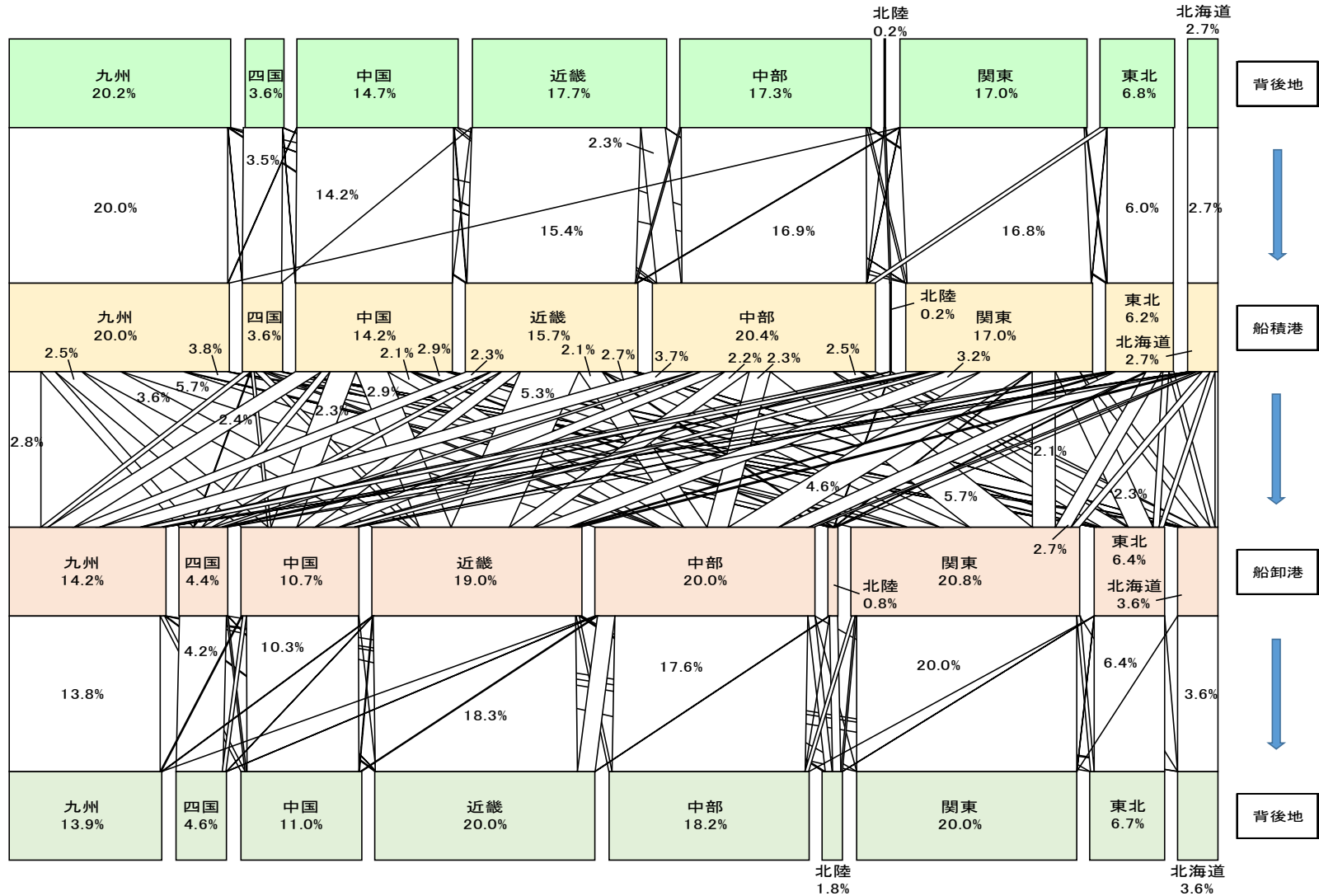


図-3.3.3 内航：仕出地（地域）～船積港～船卸港～仕向地（地域）

※内陸流動が想定される品目を対象

参考資料

品目コード表

大分類番号	大分類名	コード	中分類名	内容例示	大分類番号	大分類名	コード	中分類名	内容例示	
1	農水産品	011	麦	大麦	1	農水産品	071	その他畜産品	牛	
				裸麦					豚	
				小麦					七面鳥	
				えん麦					あひる	
				らい麦					馬肉	
				精麦					牛肉	
			021	米					もみ	豚肉
									玄米	鳥肉
									精米	未加工・加工前の牛乳
			022	とうもろこし					とうもろこし	未加工・加工前の山羊乳
			023	豆類					大豆	鶏卵
									小豆	うずらの卵
		えんどう			副産糸					
		024	その他雑穀	あわ	山羊毛					
				ひえ	牛皮					
		031	野菜・果物	甘しょ	馬皮					
				馬鈴しょ	原毛皮					
				種馬鈴しょ	犬					
				大根	猫					
				蓮根	狐					
				玉ねぎ	モルモット					
				キャベツ	はちみつ					
				きのこ	イカ					
				みかん	タコ					
				リンゴ	エビ					
				バナナ	うに					
				なし	まぐろ					
				もも						
				乾がき						
				くり						
				041	綿花				綿花	魚介類
									コットンリンター	冷凍魚介類(缶・びん詰は含まず)
									繰綿	にぼし
				051	その他農産品				大麻	魚卵
									マニラ麻	たらこ
									へちま	貝柱
		しゆろ	かつお節							
		さとうきび	こんぶ							
		綿実	のり							
		茶葉	のり加工品							
		コーヒー豆	貝殻							
		こうぞ	金魚							
		はっか	真珠							
		さんしょう								
		こんにやくいも								
		なわ								
		むしろ								
		こも								
種子										
球根										
花き										
もっこ										
麦わら										
種子										
球根										
球根										
花き										
061	羊毛	羊毛								
		洗上羊毛								
071	その他畜産品	馬								
2	林産品	091	原木	製材用丸太	1	農水産品	081	水産品	合単板丸太	
				合単板丸太					凍魚介類(缶・びん詰は含まず)	
				足場用材					にぼし	
				銘木原木					魚卵	
									たらこ	
									貝柱	
		092	製材	板類					かつお節	
				床板					こんぶ	
				のり					のり加工品	
		101	樹脂類	杭					貝殻	
				生ゴム					金魚	
				天然樹脂					真珠	
				天然ゴム						
				ラテックス						
		111	木材チップ	木材チップ						
				木くず						
		112	その他林産品	果樹						
				樹木の根						
				枝						
				竹						
		121	薪炭	しばまき						
				そだ						
				木炭						

大分類番号	大分類名	コード	中分類名	内容例示	大分類番号	大分類名	コード	中分類名	内容例示
2	林産品	121	薪炭	黒炭	3	鉱産品	211	非金属鉱物	ウラン鉱
				加工木炭					火山灰
				たどん					蛍石
				オガライト					長石
3	鉱産品	131	石炭	無煙炭	4	金属機械工業品	221	鉄鋼	鉄鋼スラグ
				せん石					銅スラグ
				原料炭					フェロニッケルスラグ
				一般炭					亜鉛、鉛スラグ
				亜炭					銑鉄
				泥炭					原鉄
				草炭					鑄鉄品
				141					鉄鉱石
		砂鉄鉱	粗鋼						
		硫酸焼鉱	普通鋼半製品						
		硫化鉄粗鉱	特殊鋼半製品						
		硫化鉄精鉱	形鋼						
		磁硫鉄粗鉱	棒鋼						
		151	金属鉱	マンガン鉱	222	鋼材	鋼板		
				クロム鉱			帯鋼		
				タングステン鉱			線材		
				銅鉱			鋼管		
				鉛鉱			銅		
				亜鉛鉱			鉛		
		161	砂利・砂	砂利	231	非鉄金属	亜鉛		
				バラスト			すず		
				碎石			ニッケル		
				軽量骨材			アルミニウム		
				河砂			非鉄金属		
				浜砂			銅線		
				洗砂			アルミニウム線		
				黒砂			ウラン		
				壁砂			マンガン		
				銀砂			電力ケーブル		
				砕砂			マンガン		
				162			石材	花こう岩	241
		大理石	合金						
		玉石	鉄骨						
		とうろう	鉄塔						
		171	原油	原油	241	金属製品	鉄柱		
				天然揮発油			橋梁		
天然ガス(ガス状)	金属扉								
天然アスファルト	サッシ								
廃原油	ブラインド								
181	りん鉱石	りん鉱石	241	金属製品	家屋の屋根				
		グアノ			釘				
		磷酸カリウム			針金				
191	石灰石	石灰石(大理石を除く)	241	金属製品	ねじ				
		岩塩			ボルト				
201	原塩	天日塩	241	金属製品	金網				
		にがり			ワイヤロープ				
		かん水			刃物				
		チリ硝石			工具				
211	非金属鉱物	陶石	251	鉄道車両	大工道具				
		石こう			医療用鋼製器具				
		けい砂			パネ				
		ドロマイト			鍵				
		水晶			ほうろう鉄器				
		ダイヤモンド			機関車				
					電車				
					粘土	客車			
									貨物車
									車両部品

大分類番号	大分類名	コード	中分類名	内容例示	大分類番号	大分類名	コード	中分類名	内容例示				
4	金属機械工業品	252	完成自動車	乗用自動車	4	金属機械工業品	262	電気機械	溶解炉				
				乗合自動車					半導体				
				貨物自動車					263	測量・光学・医療用機械	測量機		
				シャーシ							計量器		
		253	その他輸送用車両	動力付運搬車	機械時計								
				フォークリフト	望遠鏡								
		254	二輪自動車	オートバイ	カメラ								
				モータ・スクータ	ガスマスク								
				二輪車用側車	264		事務用機器	電子卓上計算					
		255	自動車部品	ガソリン機関				複写機					
				ディーゼル機関	ワードプロセッサ								
				電動機	265		その他機械	ドライクリーニング装置					
				自動車車体				自動販売機					
				機械部品				救命器具					
		シャーシ用部品	消火装置										
		自動車用部品	鉄道信号機										
		256	その他輸送機械	自転車	自転車		5	化学工業品	271	陶磁器	碓子		
					リヤカー						食器		
					荷車						浴槽		
					車椅子						便器		
					そり						タイル		
					客船						281	セメント	ポルトランドセメント
					はしけ								シリカセメント
					ヨット								高炉セメント
					漁船								アルミナセメント
					潜水艦								291
船舶用機器	変り板ガラス												
操船装置	スタンドガラス												
ぎ装品	ガラス塊												
飛行機	ガラス粉												
回転翼機	ガラス棒												
飛行船	ガラス球												
発動機	ガラス管												
プロペラ	ガラス食器												
飛行機等の機体部品	光ファイバー												
261	産業機械			水管ボイラー	水管ボイラー	301	窯業品		普通れんが				
		燃焼装置	耐火れんが										
		ジェットエンジン	コンクリート製品										
		蒸気タービン	石綿スレート										
		ラジエータ	ALC										
		原子炉	生石灰										
		金属加工機械	消石灰										
		圧延機	黒石灰										
		鍛造設備	苦土石灰										
		エレベーター	電極										
		ろ過器	炭素棒										
		冷凍機	石綿布										
		ミシン	活性炭										
		鉱山機械	研磨材										
		破碎機	コンパウンド										
		掘削機	石綿製品										
		クレーン	耐火モルタル										
		コンクリートミキサー	セメント拡散剤										
農業用機械	アスファルト												
トラクター	るつぼ												
262	電気機械	回転電気機械	回転電気機械	311	重油	セメントクリンカー							
			変圧器			石こうボード							
			配電盤			屋根瓦							
			照明器具			石炭灰							
			電気機器			A重油							
			電動工具			B重油							
			有線通信装置			C重油							
			無線通信装置										
			コンピューター										
			X線装置										

大分類番号	大分類名	コード	中分類名	内容例示	大分類番号	大分類名	コード	中分類名	内容例示	
5	化学工業品	321	石油製品	ガソリン	5	化学工業品	371	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	塩化ゴム塗料	
				ナフサ					セラックニス	
				航空タービン燃料					シンナー	
				灯油					蛍光塗料	
				軽油					合成樹脂	
				潤滑油					合成ゴム	
		モーターオイル	動物性油脂							
		322	LNG(液化天然ガス)	液化天然ガス	植物性油脂					
		323	LPG(液化石油ガス)	液化プロパンガス	加工油脂					
				液化ブタン	化粧品					
		324	その他石油製品	液化メタンガス(LMG)	ワックス					
				液化製造ガス	ワックス					
				絶縁油	写真感光材料					
				グリース	医薬品					
				ワセリン	可塑剤					
		331	コークス	コークス	人工甘味料					
				半成コークス(コーライト)	火薬					
				亜炭コーライト	香料					
		341	石炭製品	煉炭	接着剤					
				豆炭	農薬					
				鉱物性タール						
				ピッチコークス						
		351	化学薬品	希硫酸	6		軽工業品	381	紙・パルプ	溶解パルプ
				濃硫酸						製紙パルプ
				苛性ソーダ						その他のパルプ
				炭酸ソーダ						洋紙
				無水炭酸ソーダ						和紙
				ソーダ灰						加工紙
				塩酸						壁紙
				アンモニア						加工繊維板
				カーバイド						紙袋
				塩素						巻き取り紙
				酸素						紡績半製品
				水素						長繊維糸
				無機工業製品				紡績糸		
				高圧ガス				生糸		
				タール製品				絹糸		
ロジン	401			その他繊維工業品		織物				
しょう脳						綿織物				
はっか脳						不織布				
ナフタリン	411			砂糖		織物				
鎖式有機工業薬品						ひも				
アセチレンガス						テント				
硫酸アンモニウム		粗糖								
361	化学肥料	石灰窒素	421	製造食品	氷砂糖					
		尿素			角砂糖					
		塩化アンモニウム			水あめ					
		硝酸アンモニウム			ぶどう糖					
		過りん酸石灰			ハム					
		塩化カリウム			ベーコン					
		硫酸カリウム			牛乳					
		硫酸カリ苦土			チーズ					
		化成肥料			かまぼこ					
		配合肥料			小麦粉					
		石灰質肥料			うどん					
		苦土肥料			茶					
		合成染料			コーヒー					
		有機溶剤			香辛料					
有機顔料	めん類									
371	染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品	無機顔料	421	製造食品	もち					
		油性塗料			菓子類					
		ラッカー			味噌					
					醤油					
								調理冷凍食品		
								こんにゃく		

大分類番号	大分類名	コード	中分類名	内容例示	大分類番号	大分類名	コード	中分類名	内容例示
6	軽工業品	422	飲料	清涼飲料	7	雑工業品	443	家具装備品	美術品
				ビール					工芸品
				清酒					切手・貨幣等収集品
				洋酒					
		423	水	飲料水			444	その他日用品	マッチ
				水					ライター
				雪					ろうそく
		424	たばこ	紙巻たばこ					線香
				葉巻たばこ					ヘアブラシ
									つけまつげ
		425	その他食料工業品	食塩					ハンガー
				化学調味料					ボタン
イースト									
寒天									
7	雑工業品	431	がん具	金属製がん具	451	ゴム製品			ゴムタイヤ
				木製がん具			再生ゴム		
				プラスチック製がん具			ゴムベルト		
				ゴム製がん具			ゴムバンド		
							氷枕		
		441	衣服・身廻品・はきもの	衣服		461	木製品	単板	
				じゆうたん				合板	
				寝具				集成材	
				かばん				防火木材	
				ハンカチ				障子	
				バッグ				雨戸	
				革靴				屋根	
					たる				
					おけ				
					工業生産建築物				
		442	文房具・運動娯楽用品・楽器	新聞	471			その他製造工業品	製革
				雑誌					牛革
				書籍		馬毛			
				地図		革ベルト			
				証券印刷物		ガーゼ			
				筆記具		放射性物質治療用品			
				事務用具		手術用品			
				帳簿類		メガネ			
				便せん		コンタクトレンズ			
				絵画用具		人工呼吸器			
				事務用のり		歯科材料			
				娯楽用品		農機具			
				パチンコ装置		漁具			
				囲碁		いかだ			
				マーじゃん		養殖網			
				つりざお		防塵マスク			
				運動競技用具		サングラス			
				野球用具		安全帽			
				ハングラライダー		救命器具			
				CD		マネキン			
				MD					
楽器									
443	家具装備品	たんす	8	特殊品	481	金属くず	鉄くず		
		テーブル					鋼くず		
		石炭・ガス・石油ストーブ					銅くず		
		ガスコンロ					アルミくず		
		湯沸器					廃自動車		
		浴槽							
		洗濯ばさみ							
		ほうき			491	再利用資材	古紙		
		まな板					プラスチックくず		
		皿					廃タイヤ		
		コップ					ゴムウエイスト		
		かま					紡織ウエイスト		
		なべ							
		料理用具			501	動植物性製造飼肥料	骨粉		
		飲食器					蚕よう		
		ナイフ					乾燥魚類		
		はし					ビートバルブ		
	大豆油かす								

大分類番号	大分類名	コード	中分類名	内容例示	大分類番号	大分類名	コード	中分類名	内容例示
8	特殊品	501	動植物性製造飼肥料	炭酸カルシウム					
				バクテリア類					
				乳質飼料					
				配合飼料					
				灰類					
		511	廃棄物	塵芥					
				ふん尿					
				廃油					
				雪					
				汚泥					
				焼却灰(石炭灰を除く)					
				廃家電					
				ガラスくず					
		512	廃土砂	廃土砂					
				瓦れき					
				残土(建設発生土)					
				汚染土壌					
				山土					
		521	輸送用容器	金属製容器					
				ガラス製容器					
わら製容器									
531	取合せ品	引越荷物							
		小屋掛材料							
		演芸見世物用具							
		郵便物							
		貨物							
9	分類不能	541	分類不能のもの	分類不能のもの					
				工業用水					